

施設名または グループ名	大船フラワーセンター
-----------------	------------

計画										実施及び分析							
事業計画（提案内容）										実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己 評価	備考 （次年度に向けて）
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容	R5	R6	R7	R8	R9								
1	(5)	-	2) 発注先の選定方法	①県内事業者への優先的な業務発注 ②複数社からの見積もりを取りコストダウン ③社会的信用や社会貢献度の高い企業・団体への発注 ④障がい者就労施設等からの優先的な物品調達 ⑤適切な資格・免許を有する専門業者に発注 ⑥委託業務の作業進捗・水準の指導、監督、検査 ⑦反社会的勢力への発注防止	●					①～⑦ 提案通り実施	●					A	継続実施
2	-	-	2) 執行体制	①スーパーバイザーによる適切な維持管理状況のサポート ②維持管理業務の統括を担うファシリティマネージャーを配置 ③造園・土木施工管理経験を持つ園長（責任者）が必要に応じてファシリティマネージャーをサポート ④施設設備に関する異常発生時の対応 ⑤「Facility Log」の導入	●					①～⑤ 提案通り実施	●					A	継続実施
			3) 清掃業務	①毎年研修を実施した清掃スタッフが日常清掃を実施 ②7：00からの早朝清掃作業を実施 ③臨機な対応 ④スタッフバックの携帯 ⑤感染症発生を防止する清掃の実施 ⑥落葉期における清掃人員の強化 ⑦トイレ清掃の実施回数 ⑧トイレのコーティング清掃 ⑨定期清掃を年4回実施 ⑩特別清掃 特に汚れのひどい箇所の高圧洗浄	●					①～⑩ 提案通り実施（コロナ感染状況によりガイドラインに沿った定期的な清掃業務を実施）	●					A	継続実施
			4) 保守点検業務	①法定点検、保守点検等の管理をファシリティマネージャーが実施 ②補修改善計画書の提出と対応の協議 ③修理対応の履歴蓄積	●					①～③ 提案通り実施	●					A	継続実施
			5) 警備業務	①警備員を24時間常駐で配置 ②繁忙期の対応 ③携帯装備の充実 ④無線ディテクターを用いたトイレの盗撮・盗聴調査（簡易盗聴盗撮無線発見器にて調査実施継続）	●					①～③ 提案通り実施 ④ 現在簡易盗聴盗撮無線発見器を使用継続	●					B	継続実施
			6) 受付業務	①来園者から常にスタッフの顔が見え、対面で利用案内を行える環境とすることで来園者が活発にコミュニケーションを取れる場とします。 ②事務スペースでは常時2名の受付スタッフが窓口対応を行い、発券に関するサポートや年間パスポートの発行、無料エリア利用者の対応を担います。 ③年間パスポートの発行および障害者等の無料入園者の対応は年齢や本人確認等の事務作業を要するため受付カウンターで行います。 ④休日は入園ゲートに受付スタッフを1名配置し、見ごろの植物案内や入園券購入サポート、講座・イベントの周知など行います。平日は受付、警備、清掃の職員がシフトを組み対応します。	●					①～④ 提案通り実施	●					A	継続実施
3	(1)	アイウ	4) イベント企画運営	①植物に興味を持つきっかけとなるイベント ②植物をより深く知る、触れるイベント ③季節や展示等と連動したイベント ④日常的に気軽にセンターを訪れて頂くためのイベント ⑤SDG s や環境意識の啓発イベント ⑥その他の集客に繋がるイベント	●					①～⑥ 提案通り実施	●					A	継続実施
			6) 園芸相談	①週3回以上の園芸相談の実施 ②園芸相談の回答の蓄積と公開	●					① 提案通り実施 ② 回答の蓄積は実施、公開は検討中	●					B	継続実施
		オ	2) 来園者・近隣住民への情報発信：近距離	①タブレットを使用したスタッフによる来園者への直接的な情報提供 ②パンフレット、植物園だよりなどの配布物のデザイン刷新・内容の見直し ③デジタルサイネージを活用した情報発信 ④地域情報冊子、フリーペーパーの継続的な情報発信 ⑤鎌倉市公園協会が管理する公園での情報発信 ⑥地域団体・企業との連携による広報PR	●					① 実施検討中 ② R5年度10月に刷新済 ③～⑥ 提案通り実施	●					B	継続実施
			3) 県内への情報発信：中距離	①県の広報紙「県のたより」での情報提供を継続 ②神奈川県観光協会HPへの施設情報掲載と開花情報の掲載 ③共同事業体が管理する県内の指定管理施設での情報提供並びに共同開催イベントによる相互送客の実施 ④共同事業体各社の社員及び関係者への広報 ⑤新聞・雑誌・テレビ等で発信される情報媒体へプレスリリース ⑥教育委員会・校長会を通じた団体利用の手引きの配布と感染症対策の徹底・PR	●					①～⑥ 提案通り実施	●					A	継続実施
			4) 県外への情報発信：遠距離	①ホームページのリニューアル ②SNSを活用した目的別の広報 ③無料のイベント情報ホームページやフリーペーパーの活用	●					① 実施検討中（段階を追って少しづつやるのか、一躍にやるのか） ②・③ 提案通り実施	●					B	継続実施
		カ	2) 神奈川県手話推進計画を踏まえた具体的な取組	①施設を訪れる前の情報提供における段階での配慮 ・お問合わせへの対応 ・Webでの情報提供における配慮 ・Webでの園芸相談の案内 ②窓口における対話での配慮 ・タブレット型端末を使用した対面型通訳によるスムーズな対話でおもてなし ・筆談器と対面コミュニケーションを組み合わせたご案内 ③講座やイベントにおける対応 ④職員、県民に対する手話学習の推進 ・朝礼や研修を通じた手話の習得 ・障害をお持ちの方でも楽しんでいただけるイベントの開催 ・県民に対する手話への理解の促進	●					①・② 提案通り実施 ③・④ 実施検討中	●					B	継続実施
			3) 要望の把握方法	①満足度調査の実施 ②満足度調査の結果をグラフ化し、年度ごとの比較と課題点を把握 ③問い合わせ窓口として、管理事務所、電話、FAX、HPの受付環境を継続運用 ④管理事務所に御意見箱を設置 ⑤全ての施設で、わかりやすく問い合わせ先として管理事務所の連絡先を明示 ⑥イベントの内容に関する満足度調査を実施 ⑦地域の自治会、企業、団体等へのヒアリング ⑧目的に応じた個別ヒアリング ⑨行動観察調査の実施	●					①～⑨ 提案通り実施（様式8の顧客満足度アンケート調査は毎月実施）	●					A	継続実施

計画									実施及び分析														
事業計画（提案内容）									R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 （次年度に向けて）		
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容																			
3	(2)	イ	4) 要望の分類	①把握した要望を、対応レベルごとに5段階で分類 ②内容に応じて、8つの基準で分類					●					①・② 提案通り実施（5段階、8つの基準で分類）	●						A	継続実施	
			6) 対応結果の報告、および情報の蓄積	①毎月、施設に寄せられた苦情要望を一覧にして県に提出し状況を報告 ②施設に勤める職員間で情報を共有し、トラブルの未然防止、業務改善に活用 ③利用者に対して寄せられた要望への対応結果をホームページや掲示板で公表 ④データベースに蓄積した情報をもとにハザードマップを更新 ⑤PDCAサイクルの実行					●					①～⑤ 提案通り実施（苦情要望に対しては、すぐに対応できるものは対応し、時間がかかるものは課題として取り組んでいる。対応不可のものは、丁寧に説明してご理解を頂くように努めている）	●						A	継続実施	
			7) ニーズの業務反映と、業務進捗の確認	①年度計画の作成 ②独自様式の活用 ③県による事業評価 ④利用者への満足度調査 ⑤指定管理者（責任者・副責任者）による年度計画書・自己評価欄を用いた確認 ⑥共同事業体4社による監査 ⑦県、利用者、指定管理者による事業評価から把握した改善点の業務反映、及び次年度計画への反映					●					①～⑦ 提案通り実施	●						A	継続実施	
4	(1)	-	1) 巡回点検による安全対策	①運営協議会にあわせ四半期に一度、構成各社の本社職員が安全状況を確認する安全パトロールを実施 ②警備員が行う通常の園内巡回に加えて、ミックス巡回を毎日実施					●					①・② 提案通り実施	●						A	継続実施	
			2) 定期点検等による安全対策	①定期点検を適切に実施し、施設に起因する事故を防止 ②見通しのよい園内環境づくり ③施設の衛生管理の徹底、汚れや破損から起こる利用頻度の低下、安全性の低下を防止 ④高度な技術・資格を要する作業に関しては専門業者に委託					●					①～④ 提案通り実施	●						A	継続実施	
			3) 事故・災害情報の蓄積と活用	①園内で発生した施設に起因する事故や、気象災害にともなう園内被害状況の蓄積 ②蓄積した情報をもとに、巡回時の重要確認箇所を記載したパトロールポイントマップを作成 ③日常の巡回の際にパトロールポイントマップを携帯、同マップに従い危険箇所を確認 ④蓄積した情報をもとに、特に大規模な園内冠水に関するハザードマップを作成 ⑤降雨による浸水箇所・土砂流出箇所の速やかな確認と、対処方法の個別記録および運用					●					①～⑤ 提案通り実施	●						A	継続実施	
			4) マニュアル作成・保険加入	①緊急時対応マニュアルの作成、及び繰り返した訓練の実施 ②マニュアルにもとづく訓練を毎年実施 ③被害者・被災者対応に備えた保険加入					●					①～③ 提案通り実施	●						A	継続実施	
			5) 維持管理作業時の安全対策	①安全衛生推進者を配置し、リスクマネジメント会議を実施 ②作業機器の整備、及び安全操作に関するOJT研修の実施 ③毎日の維持管理業務の作業前に行う、KY活動の実施 ④KY活動における、服装、装備品等の適正性のチェック ⑤委託作業者へのKY報告シート提出の義務付け、及び作業の指導・監督 ⑥作業時の怪我や熱中症対策を目的とした、救急箱、ウォータージャグの常備 ⑦作業員の作業時の安全対策の徹底 ⑧管理用車両の園内での安全運転の徹底 ⑨園内利用者に影響が生じる可能性のある作業は、開園時間前に実施 ⑩作業エリアの確保を徹底し利用者の安全を確保 ⑪飛石等の飛散防止ネットを使用 ⑫施設出入口及びホームページで作業に伴う注意喚起を実施 ⑬広範囲又は騒音を伴う作業・機器を使用する作業時の配慮					●					①～⑬ 提案通り実施	●						A	継続実施	
4	(2)	-	1) 風水害等に係る注意報・警報発令時の対応体制	【注意報発令時：開園時間内】 ①気象情報に注意し、職員に待機命令を行う ②風雨等により被害の影響の恐れのある設備、植栽の固定・撤去等の対応を実施 ③利用者に対する注意喚起 ④テレビ、インターネット等を用いて気象情報を収集 【注意報発令時：開園時間外】 ⑤気象情報に注意し、責任者・副責任者以下各職員自宅待機 【警報発令時：開園時間内】 ⑥警戒配備体制を構築 ⑦緊急巡回の実施 ⑧県農政課および共同事業体の代表本社に体制・状況を報告 【警報発令時：開園時間外】 ⑨責任者または副責任者が速やかに参集 ⑩常駐する警備職員が園内状況を確認し、責任者及び県農政課に報告					●					①～⑩ 提案通り実施	●							A	継続実施
			2) 風水害等の被害が生じた場合の対応	①責任者が当日勤務している職員に対して各対応担当を選任 ②情報連絡係が緊急連絡体制図にもとづき緊急連絡を実施 ③救護・避難誘導係が利用者の安全を確保 ④応急措置係が災害発生箇所の立入禁止措置、応急措置を実施 ⑤共同事業体各社の本部組織が現地管理事務所の対応を支援 ⑥緊急対策本部の設置 ⑦被害状況の記録保存、目撃者への確認、状況の記録撮影 ⑧復旧対応を速やかに実施し、施設を早期供用再開 倒木処理、除雪、排水処理等 ⑨被害者のアフターケア ⑩報告書を速やかに提出 ⑪災害・事故・事件の発生情報の蓄積、パトロールマップ、ハザードマップに反映					●					①～⑪ 提案通り実施	●							A	継続実施

計画									実施及び分析												
事業計画（提案内容）									R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 （次年度に向けて）
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容																	
4	(2)	-	3)園内冠水時の対応	①被害が予想される場合、移動・撤去等対策を行える植物、備品は極力被害防止策を講じる ②冠水発生後は速やかに立入禁止措置を講じる ③被害が沈静化した後、ポンプを用いた排水等実施 ④植物に付着した泥等の洗い落とし ⑤直営職員および委託による園内清掃を実施（泥の洗い流し等） ⑥除菌等の処置を実施し、供用再開	●					①～⑥ 提案通り実施	●							A	継続実施		
			4)地震災害発生時の対応	【予防対策】（R5年12月11日、防災訓練を実施、継続対応） ①防災訓練を毎年1回以上実施 ②勤務時間に地震が発生した場合の参集訓練を実施 ③近隣教育機関と連携し、防災訓練または救助訓練を実施 ④近隣自治会と連携し、近隣住民参加型の防災訓練を実施 ⑤緊急対策費の確保および地震発生時の速やかな対策費執行 ⑥職員3日分の食料等、災害時備品を災害対策ボックスに備蓄 ⑦災害時マニュアルを地域施設や自治会・町内会を対象に閲覧環境を整備 ⑧震災の規模に応じて参集者を規定 【初動時対応(地震発生から3時間以内)】 震度 4 ①開園時に震災が発生した場合 ②閉園時に震災が発生した場合 ③本社組織対応 県内震度5弱以上等 ④開園時に震災が発生した場合 ⑤閉園時に震災が発生した場合 ⑥本社組織対応 【緊急時対応(地震発生から3日間)】 ①県の行う震災後の対応と連携し、避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を開始 ③被災者への情報提供（近隣避難所、物資配給、炊き出し等） ④事業継続計画（BCP）にもとづく施設機能早期復旧 ⑤構成団体各社による現地対策本部の支援 【復旧・復興期対応】 ①県と連携し避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を完了 ③被害状況に応じて復旧計画提言書を作成し、県に報告	●					R5年12月11日（休園日）に大船消防署・警察署・鎌倉市・周辺自治町内会・玉縄地区福祉協議会・サポーター・職員スタッフ総勢69名による防災訓練を開催。 様々な課題が抽出され、各関係施設・部署で今後の課題として取り組んでいく。 「初動時対応」「緊急時対応」「復旧復興時対応」は継続して対応していく。	●						S	継続実施			
			5)不法行為等の未然防止と対応	①施設利用ルールの周知徹底による、不適切な行為の未然防止 ②園内巡回時に不法行為の痕跡を発見した場合の対処：フラワーセンター安全管理マップへの情報蓄積 ③職員がいる場で不適切な行為が行われた場合の対処 ④利用者から寄せられる情報で問題が判明した場合の対処 ⑤施設の破損等を伴う不法行為が行われた場合の対応	●					①～⑤ 提案通り実施	●						A	継続実施			
4	(3)	-	1)救命に係る職員配置・研修	①上級救命講習を責任者及び副責任者が受講 ②普通救命講習を全職員が受講 ③毎年、防災訓練時に緊急時の対応を確認 ④こどもを対象に使用できるAEDの設置 ⑤応急処置セットを管理事務所に常備 ⑥ボイズンリムーバーを管理事務所に常備、また屋外で作業を行う職員は常備 ⑦緊急連絡体制図を管理事務所の目立つ位置に掲示	●					①～③、⑤～⑦ 提案通り実施 ④ 実施検討中	●						B	継続実施			
			2)急病人等が生じた場合の対応	①管理事務所において速やかに急病人の応急手当を実施 ②緊急連絡体制図にもとづき速やかに関係機関に連絡	●					①・② 提案通り実施	●						A	継続実施			
5	(1)	ア	2)花き愛好者団体の活動充実についで の具体的な取り組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的な話し合い・打ち合わせの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ③花き愛好者団体による展示内容の充実や新規団体の誘致 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	●					①～⑤ 提案通り実施	●						A	継続実施			
			3)花き愛好者団体の展示会の魅力 アップのための具体的な取組み	①貸出備品やPOPの充実 ②ディスプレイのアドバイスや相談を受付 ③来園者目線の展示を愛好者団体とともに実施	●					①～③ 提案通り実施	●						A	継続実施			
			4)菊花展の魅力アップのための具 体的な取組み	①より魅力的な展示にするための新たな取組みの提案 ②新規客層の集客	●					①・② 提案通り実施	●						A	継続実施			
		イ	2)新規団体の展示活動の開拓への 具体的な取り組み	①展示実績データベースをもとにした関係者各所へアプローチ ②類似施設との連携 ③人気展示や隠れた優良展示の発掘・誘致	●					①～③ 提案通り実施	●						A	継続実施			
5	(2)	ア	2)企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への参加 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤企業のCSR活動の誘致 ⑥県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑦花菜ガーデンとの連携	●					①～⑦ 提案通り実施	●						S	継続実施			
			3)近隣教育機関との連携	①ITツールを駆使した教育機関向け体験学習プログラムの提供 ②職場体験、インターシップの受け入れ(実施継続) ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムを提供し、園児が定期的に訪れる仕組みを設計 ④地元企業・教育機関と連携した学習プログラムの提供 ⑤学童と連携した学習プログラムの提供	●					①～⑤ 提案通り実施	●						A	継続実施			

計画										実施及び分析												
事業計画（提案内容）										R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 （次年度に向けて）
項目	階層 1	階層 2	階層 3 中見出し	提案内容																		
6	-	-	節減努力等	①効率的な管理経費の執行に努め、神奈川県 の財政負担を減らす努力	●					① 提案通り実施（蛍光灯のLED化・細目に電源を切る）	●						A	継続実施				
7	(1)	-	2)業務内容	①責任者：日本植物園協会加入施設において責任者の業務経験がある職員を配置 ②副責任者：鎌倉市内において長年緑地管理業務に携わってきた業務経験がある職員を配置 ③アドバイザー：植物の普及啓発事業全般に監修 ④植物管理マネージャー：植物管理業務および展示に係わる業務経験がある職員を配置 ⑤展示植物管理スタッフ：リーダーとして植物管理業務経験10年以上の職員を配置 ⑥緑地管理スタッフ：鎌倉市公園協会の人材を配置 ⑦施設設備に関する職員の配置 ⑧利用促進に関する職員（催事展示マネージャー、広報・協働マネージャー）の配置	●					①～⑧ 提案通り実施	●						A	継続実施				
7	(2)	-	1)委託を行う業務範囲と履行確認の方法	①業者に対して業務開始前の研修を実施 ②KYシートの提出を義務付け ③作業開始前にKY活動の実施を義務付け ④責任者または業務責任者が作業に立ち会い、作業内容を確認・指導を実施 ⑤共同事業体4団体が組織する運営委員会が、四半期に一度委託業務の実施状況を確認 ⑥高木剪定・枯損枝除去は地元造園会社へ委託	●					①～⑥ 提案通り実施	●						A	継続実施				
7	(3)	-	1)欠員が生じた場合の職員の確保と業務の引き継ぎ、リスク管理	①各社のストック人材の配置 ②鎌倉市公園協会の持つ地域ストック人材の活用 ③ハローワーク・求人サイト等の媒体を活用した職員の募集 ④一つの業務を複数の職員で携わらせることで、退職に伴うノウハウ免失リスクを抑制 ⑤退職前の十分な業務引継ぎ期間の確保 ⑥業務の各種マニュアルを作成し、引継ぎ時に活用	●					①～⑥ 提案通り実施	●						A	継続実施				
			2)職員の研修計画	①新規雇用職員に対する、就労前の段階での新任研修（全職員） ②基本的技能を身につける接遇研修・安全管理に関する研修（全職員） ③各職務内容に応じた専門スキルを身につけるための専門研修 ④職員が自発的にモチベーション・技術力を向上させるための支援制度 ⑤共同事業体4団体に組織する運営委員会による教育進捗の確認・研修受講状況のチェック ⑥日比谷アメニス本社による教育项目实施支援 ⑦各社人事部、経理部が本施設で雇用する職員の労務・経理管理を実施 ⑧施設管理者会議において、労務・経理管理に関する責任者および事務長への指導を実施 ⑨各種マニュアルの作成、職員教育への活用	●					①～⑨ 提案通り実施	●					A	継続実施					
7	(4)	-	1)労働時間短縮の取組	①役員会において毎月の超過勤務および勤怠状況を確認、問題がある場合には速やかに指導・改善	●					① 提案通り実施	●						A	継続実施				
			3)男女共同参画に係る考え方	①募集の際には性別による業務内容や役職の固定を行いません ②資質・能力のみを採用基準とし、性別にかかわらず平等に採用します ③男女差別につながる表現・言葉を禁止し、セクシャルハラスメントを許容しません ④固定的な性別分業を認めず、地域の慣例等にもとられません ⑤合理的配慮を怠らず、性別に係わらず活躍できる職場環境を整えます ⑥時短勤務や出勤曜日の希望選択制など、勤務シフトを柔軟に構成することで多様な勤務形態を受け入れます	●					①～⑥ 提案通り実施	●					A	継続実施					
9	(1)	-	2)関係する法令・条例等の遵守	①スタッフ研修による法令遵守教育（全スタッフ対象） ②業務前の確認 ③施設設備等の法令に基づく点検・検査等の実施 ④構成各社で組織する運営委員会において執行確認及び四半期に一度内部監査を実施	●					①～④ 提案通り実施	●						A	継続実施				
			3)適正な労働条件・労働環境の確保	①非正規従業員については県の臨時的任用職員の時給の賃金単価を参考に給与単価を設定 ②正規従業員については構成各社の内部規約に基づき設定 ③職責や職務内容、個人の能力に応じて各社内部規定に基づき給与を設定 ④責任者の教育による関係法令への理解浸透	●					①～④ 提案通り実施	●						A	継続実施				
			4)反社会的勢力への対応	①組織として対応します ②外部専門機関と連携して対応します ③取引を含む関係を遮断します ④有事においては法的対応を図ります ⑤一切の裏取引や資金提供を禁止します	●					①～⑤ 提案通り実施	●						A	継続実施				
9	(2)	-	2)大船フラワーセンターでの環境配慮の取組	①植物発生材を100%資源化 ②グリーン購入の推進、及び環境に配慮した商品・サービスの購入、再生紙の活用 ③ごみの減量化啓発及び分別の徹底 ④病害虫の早期発見・早期対処、及び農薬を極力使用しない維持管理 ⑤目標数値を定めた、節水・節電の実施 ⑥再生可能エネルギーに由来する電力を使用 ⑦環境共生意識の普及啓発を目的に、子供たちを対象とするクラフトイベントに剪定枝等を活用 ⑧管理車両への給油はSQ（標準品質）マーク掲示のガソリンスタンドで行い、不正軽油使用を防止	●					①～⑧ 提案通り実施	●						A	継続実施				
9	(4)	-	2)具体的な取組 ～施設設備等、ハード面での合理的配慮の提供～	①積極的な姿勢で問題点の把握および改善策の実行 ②バリアフリーマップの作成 ③情報アクセシビリティ向上への配慮 ④平易な文章表記の実施	●					①～④ 提案通り実施	●						A	継続実施				
			3)具体的な取組 ～サービス提供等、ソフト面での合理的配慮の提供～	①適切な合理的配慮の提供 ②接遇研修における障がい者差別解消法等への理解の促進 ③筆談、読み上げ対応、手話等による意思表示やコミュニケーションを支援するための人的支援の提供	●					①・② 提案通り実施 ③ 実施検討中	●						B	継続実施				
9	(5)	-	2)神奈川県手話推進計画を踏まえた具体的な取り組み	①施設を訪れる前の情報提供での配慮 ②窓口における対話での配慮 ③講座やイベントにおける対応 ④職員、県民に対する手話学習の推進	●					①・② 提案通り実施 ③・④ 実施検討中	●						B	継続実施				

計画										実施及び分析													
事業計画（提案内容）										R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 （次年度に向けて）	
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容																			
10	(2)	-	2) 個人情報の収集、管理方法、管理体制	①個人情報の利用目的と範囲を明確に定め, 本人同意のうえ適法かつ公正な手順により必要最低限の情報のみ収集 ②思想、宗教、人種、民族、本籍地などの機微情報は一切収集しない ③法令規定や本人同意のある場合以外、第三者へ一切情報を提供しない ④情報取扱責任者による取扱管理を実施 ・管理責任者を情報取扱責任者に選任 ・情報の取扱者を業務上必要の認められる特定のスタッフのみに限定 ⑤個人情報統括管理表を作成 ・統括管理表には、取り扱っている情報の種類、情報取得、管理票、保管場所、保管方法、保管期間を記載 ⑥専門会社によるPCセキュリティ体制の確立、漏洩防止策を実施 ・起動時のパスワード設定や利用者IDの設定、アクセス権の設定、ウイルス対策ソフトの導入、アクセス記録の保持、ファイヤーウォールの構築等 ⑦個人情報の記載された書類は鍵のかかる棚もしくは書庫にて保管 ⑧情報を破棄する際、情報の流出に十分留意する ⑨複数を対象に送信する場合はBCCでの送信を徹底 ⑩個人情報保護研修を毎年実施 ⑪雇用スタッフ及び協力会社契約時個人情報取扱特記事項の提出を義務化 ⑫代表団体日比谷アメニス本社組織が年に一度内部監査を実施 ⑬代表団体日比谷アメニスが個人情報漏洩損害保険に加入 ⑭プライバシーポリシーを施設HP及び管理事務所受付に明示						●					①～⑭ 提案通り実施	●						A	継続実施
			3) 情報漏洩時の対応	①情報取扱責任者が直ちに県担当課、代表団体日比谷アメニス本社に報告 ②被害状況（漏洩内容、範囲）を把握 ③対象者に情報漏洩の内容を連絡し謝罪と状況説明、保険の適用等対応 ④漏洩した情報を回収し、二次被害を防止 ⑤発生原因を調査し経過を県担当課、共同事業体各社に随時共有 ⑥代表企業が主体となり、現地管理事務所と一体で再発防止策を検討。個人情報取扱に関する精査、改善策の構築、管理体制へのフィードバックを実施						●					①～⑥ 情報漏洩は無し（漏洩があった場合は提案通り実施）	●						A	継続実施

施設名またはグループ名	大船フラワーセンター
-------------	------------

項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	事業計画（提案内容）	項目	令和5年度
			年間目標			・利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 ・地域団体との連携事業推進 ・自主事業サービス提供の安定化
1	(2)	-	2) 主な保有植物の維持充実方策 3) 主な保有植物の展示・公開方法	2) ◆ハス ①ハスの品種拡大 ◆ハナショウブ ①玉川大学田淵教授との連携 ②ハナショウブの品種同定 ③ハナショウブの増殖 ④ハナショウブの品種交換による種類数拡充 3) ◆ハナショウブ ①修景的な水路への改修 ②大船系品種の由来などについて掲示の充実 ◆ハスの公開 ①ハス開花期の早朝開園実施 ②金子先生（元京都府立植物園園長）との連携 ③遠方からの鎌倉のバックゲージツアーを検討 ◆バラ園 ①外部アドバイザー山本健生氏による指導（継続） ◆主な保有植物全般に係る展示公開方法 ①「園長さんぼ」による解説 ②夜間開園	計画	・各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 ・大船系ハナショウブの保持と修景的な水路の改修 ・ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散
					実施内容	・水路の延長実施 ・大船系ハナショウブのバックヤードでの栽培維持と増殖 ・大船系の栽培面積の拡大 ・大船系ハナショウブの保持と修景的な水路の改修
					自己評価	A
					備考 （次年度に向けて）	・ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散
	(4)	-	3) 展示植物の種類の管理 9) 生態系及び生物多様性に配慮した植栽管理や家庭園芸の推進並びに普及啓発	3) ①目録に基づく種類の管理 ②経験豊富なスタッフによる定期的な目録チェック ③草刈りの際の展示植物の保護 ④名称の正確性の担保に努める 9) ◆生態系および生物多様性に配慮した植栽管理 ①IPM（総合的病虫害・雑草管理）の考えに基づいた植栽管理 ②多様な生物の生息環境の創出・保全に向けた取り組み ◆生態系および生物多様性に配慮した家庭園芸の普及啓発 ①園芸における「益虫」という考え方の普及 ②コンパニオンプランツの展示普及	計画	・エリアごとの改善案、展示の仕方の具体的な計画立案と実践 ・エントランスゾーンの魅力ある展示装飾 ・無加温温室植物の耐寒性の確認とバックヤード植物の活用と展示
					実施内容	・森の小径やモミジ山など野草の植栽の多い場所は機械除草はせず、手抜き除草や鎌などにより野草の保持を行った。 ・バラ、ジャクヤク、ハナショウブ、梅、桜などすべての写真を撮りためており、名称の正確性や保存状況などチェック。 ・多様な生物の生育環境や持続的な植物園の維持に向け発生材の最小限の外部搬出や有効利用、園内で発生したカブトムシなどの展示等子供たちの環境教育の場とした。
					自己評価	A
					備考 （次年度に向けて）	・無加温グリーンハウス内の植生管理（ヒスイカズラの開花） ・多様な生物の生息環境の創出・保全
3	(1)	ア	2) 目標入園者数	年間入園者数25万人達成を目指す	計画	・年間20万人
					実績値	・累計210,431人と目標達成
					自己評価	S
					備考 （次年度に向けて）	・広報活動を更に広げ、メディアに取り上げてもらふ頻度を高めていく。 また既存のイベント・展示会のマンネリ化打破と新しいイベント・展示会の開催
	(1)	ア	4) イベント企画運営	①植物に興味を持つきっかけとなるイベント ②植物をより深く知る、触れるイベント ③季節や展示等と連動したイベント ④日常的に気軽にセンターを訪れて頂くためのイベント ⑤SDGsや環境意識の啓発イベント ⑥その他の集客に繋がるイベントの取り組み	計画	・オンラインツアーイベントの開催 ・県内施設と連携した企画・イベントの開催 ・SNSを活用した目的別の広報
					実施内容	・鎌倉芸術館との連携で植物メインのワークショップを開催 ・ルミネとの連携で毎月27日に2,000円以上の買い物をしたお客様にお花のプレゼント（150本） ・カカオからチョコレートを作るイベントは、当園スタッフだけで開催し、スキルUPと今後の展示やイベントに繋がる企画であった
					自己評価	A
					備考 （次年度に向けて）	・新規イベントの開催 ・雨の日対策イベントの実施
5	(1)	ア	2) 花き愛好者団体の活動充実についての具体的な取り組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的な話し合い・打合せの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ・連絡協議会 ・グループ協議会 ③花き愛好者団体による展示内容の充実や新規団体の誘致 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	計画	・花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信 ・花き愛好家団体の新規会員募集のサポート
					実施内容	・菊花大会が今年60年と節目の年であるため、審査の菊展示だけではなく、団体と協力してフォトスポットや菊のこだわりの装飾を設置 ・「ひょうたん展」では今年も秋篠宮殿下のヒョウタンを展示
					自己評価	A
					備考 （次年度に向けて）	・好評の展示会の充実と新規展示会の開催

項目	階層 1	階層 2	階層 3 中見出し	事業計画（提案内容）	項目	令和5年度
5	(2)	ア	2) 企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への参加 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤企業のCSR活動の誘致 ⑥県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑦花菜ガーデンとの連携	計画	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握と連携事業の拡大 ・花菜ガーデンとの連携による相互利用の促進
					実施内容	・国際園芸博覧会協会と連携し、園内に装飾・パネル等の設置をして機運醸成を図る ・大船消防署・警察署・周辺自治町内会・玉縄地区社会福祉協議会他と連携し「防災訓練」を実施
					自己評価	S
					備考 （次年度に向けて）	・地域企業との連携継続と拡大を図る ・国際園芸博覧会協会との連携により、博覧会の機運醸成を図る
			3) 近隣教育機関との連携	①ITツールを駆使した教育機関向け体験学習プログラムの提供 ②職場体験、インターシップの受け入れの充実 ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムを提供し、園児が定期的に訪れる仕組みを設計 ④地元企業・教育機関と連携した学習プログラムを提供 ⑤学童と連携した学習プログラムの提供	計画	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・職場体験・インターシップ等の受け入れ継続・推進 ・近隣小学校・中学校・高校への出張講座実施
					実施内容	・鎌倉支援学校の職場体験実施 ・玉縄中学・大船中学・明治中学の職場体験学習実施 ・各大学の学芸員実習、インターシップの受け入れ
					自己評価	A
					備考 （次年度に向けて）	・教育プログラムの充実と事業の拡大を図る
			4) ボランティアの育成	①大船ワーカーセンターサポーター制度 ②鎌倉みどりのレンジャー活動	計画	・サポーターを継続・発展、分科会等の検討 ・NPO法人鎌倉みどりのレンジャーへの支援・連携
					実施内容	○サポーター活動 登録者：37名 活動回数：25回、延べ参加人数：263人 除草、花がら摘み、花植え等 ※感染対策をした上で活動 ※活動回数の内、定期活動以外の応援活動6回、研修会1回を含む。 ・サポーター研修会等 講師：ハス文化研究会 日時：令和6年3月16日 参加者：サポーター3名 ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習 ○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：35回、延べ参加人数：181人 除草、花がら摘み、剪定等 ※会として感染予防対策をした上で活動
					自己評価	S
					備考 （次年度に向けて）	・参加者の安全を第一に事業の充実を図る ・管理作業の補助という役割だけでなく、参加者の癒しという面を大切にして誰でも継続していける環境づくりに配慮していく

令和5年度 年間事業計画・実績書＜展示会・講座・その他イベント＞

様式3

施設名（グループ名）	大船フラワーセンター
------------	------------

未実施事業
年度内追加事業

計画								実施					
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
展示会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会。	継続	4月	—		5/9～5/21	—	当園で撮影した植物や風景の写真を展示。出展者それぞれの感性で撮影した写真はどれも素晴らしく見ごたえがあり、展示場を訪れた方々はじっくりと写真を見て行かれた。	41点 出展者10名	A	
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展。販売会も併せて開催。	継続	4月	—		4/7～4/9	667名	（一社）日本盆栽協会横浜西支部・湘南盆栽教室による展示会。今年度は展示場で開催。ポスターを展示場入口2ヶ所に掲示、持ち込みのPOPなども使用して告知を行った。		A	
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展。	継続	4月・5月	—		4/6～4/23	—	フラワーセンターの60年の歴史を振り返るパネル展を開催。白黒写真の時代など、パネルの1枚1枚を熱心に関覧している方が多く見られた。		A	
	4	サクラソウ展（1）	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会。	継続	4月	—		4/18～4/23	—	当園栽培のサクラソウ展を4月18日から開催。品種ごとに陶器鉢に植え替え展示。また、今季は開花株が多く、鎌倉中央公園に場所をお借りして展示。	事務所前50点 日本庭園20点	A	
	5	サクラソウ展（2）	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会。	継続	4月	—		4/18～4/23	—	ファンの多いサクラソウの展示会を開催。気温上昇の為、開花が早く展示品の確保が難しいとのことだったが250点以上の出品となった。期間中はサクラソウ講座も開催。	約250点 出品者5名	A	
	6	おしば美術展 春編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施。	継続	4月・5月	—		4/25～5/7	—	「湘南おしば会」の展示会。押し花なのに色鮮やかな色彩が保たれている事、繊細なレイアウト、作品のタイトルについても来場者の興味を引いていた。	43点 出展者13名	A	
	7	えびね展（1）	山の手えびね会による蘭の展示会。	継続	4月	—		4/14～4/16	—	本館2階ホール前にて開催。エビネの香りに包まれた会場に見学者は驚いていた。コンサート帰りの方々が、香りをかいだり興味を持って観覧いただいた。	約170点 出品者8名	A	
	8	えびね展（2）	多彩な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施。	継続	4月	—		4/21～4/30	—	グリーンハウス花鉢室で開催。窓を開放、シェードを使用し室内温度の管理に注意し開催した。	89点 出品者5名	A	
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する。	継続	4月・5月	—		4/29～5/7	—	色鉛筆画植物教室の講師による植物画展を開催。繊細な色鉛筆の使用感や色使いに感心しながら観覧いただいた。	25点 出品者1名	A	
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	継続	5月	—		4/26～5/7	—	当園で養蜂をおこなっていることから、ミツバチが活動を始める季節に合わせて、解説パネルと用具を展示。夏には内検見学会を開催。		A	
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	5月	—		6/6～6/11	501名	花や風景を通して季節が感じられる展示会。会場では来場者への写真のプレゼント、おすすめの撮影ポイントや、穴場の撮影ポイントを紹介する資料の配布などの活動を行った。	29点 出展者8名	A	
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催。	継続	5月	—		5/9～5/14	—	幅広い層から人気がある展示会。グリーンハウス花鉢室にて開催。事前問い合わせが多く、開催初日は会場前に列ができるほど好評だった。	149点 出展者16名	A	
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色そのまま表現できる作品を多数展示。	継続	5月	—		10/18～22	—	神奈川県押花倶楽部の作品展。会場内でのワークショップには約100名参加。牧野富太郎氏の植物標本4点の展示もあり、来場者に興味をもってご覧いただいた。展示場にて開催。	61点	A	
	14	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編。	継続	5月	—		5/9～5/14	3226名	初夏の盆栽と山野草の展示会。初夏を感じさせる木々や植物の盆栽の展示をグリーンハウス花木室にて開催。	盆栽11席 山野草20点 出品者16名	A	
	15	花の絵画展	障がい者団体による花を描いた絵画展。	継続	5月	—		中止		ボタニカルアート展「春」を代替で開催。			
	16	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室。	継続	5月	—		5/23～5/28	6000名	様々な品種・色合い・清楚な姿が好まれ人気のある「山アジサイ」の展示会。NHKニュース・朝日新聞・神奈川新聞等の報道により問い合わせ、来園が多数あった。講座も毎日約40名～70名の参加があり盛況だった。	250品種 300点	A	
	17	さつき盆栽展（1）	さつきを対象とした盆栽展。	継続	5月	—		5月	—	当園にて栽培しているさつき盆栽や季節の盆栽を、事務所前スペースに展示した。	10点	A	
	18	さつき盆栽展（2）	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	継続	5月	—		中止		開催を計画しておりましたが、愛好会会員の高齢化が進み搬入ができないとのことやむなく中止いたしました。代替で、山野草展を開催。			
	19	ペゴニア展	人気のペゴニアの展示会。展示会に併せ販売会も実施する。	継続	5月・6月	—		5/30～6/4	—	様々な品種・色合いがあるペゴニアの展示。ペゴニアの「花の不思議」や「葉の不思議」をパネルで解説。	65点 出展者6名	A	
	20	ヤシ展	生活用品に広く使われているヤシ。人の暮らしにどのように使われているかなどをテーマにした展示	継続	6月	—		中止		今季は開催を取りやめ、ハスの写真展を開催。			
	21	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展	継続	6月	—		6/20～6/25	555名	「フォト湘南」「神奈川自然写真会」合同展示。作品サイズを統一せず展示。メリハリを出した。来場者とのコミュニケーションを大切にと展示方法を考えた会場づくりができた。	32点 出展者8名	A	
	22	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたもので、さまざまなランを紹介する展示会。	継続	6月	—		6/20～6/25	—	初夏に咲くランの展示会。開花時期が非常に短い夏咲きのランを開催期間に合わせて開花調整した愛好者の作品展。100点の出品があった。	100点 出品者20人	A	
	23	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展。	継続	6月	—		7/4～7/9	—	当園で撮影した作品を多く展示。期間中は、ハスの早朝開園の実施もあり、来場者も多かった。	30点 出品者6人	A	
	24	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	継続	6月	—		6/29～7/2	—	展示場で「ギボウシ展」を開催。展示開催時には暑い会場内の換気に注意しお客様の安全に気を配った。植物の管理面では、窓の開閉に特に注意を払った。	70点 出品者8人	A	
	25	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	継続	6月	—		6月25日	—	京浜カクタスクラブのサボテン・多肉植物の展示とミニ品評会。フラワーホールにて総会中、フラワーホール前にて来園者が見学できる展示会を開催。	70点 出品者30人	A	
	26	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り。	継続	6月	—		6/22～7/7	465名 短冊奉納	展示の笹飾りは鎌倉支援学校の実習生に作成を協力依頼。季節を感じていただくイベントで、来園者が参加できるよう短冊を設置。来園者の願いが書かれた短冊は7月31日に鶴岡八幡宮に奉納。		A	
	27	水生植物展	夏に涼しげな植物の展示会	継続	7月・8月	—		6月～8月初旬	—	240品種300鉢の蓮の鉢植えを玉縄桜広場にて展示。花期には早朝開園を行い来園者増につなげた。エントランスには、ハスシャワーを展示。葉の構造についてパネル解説を行った。		A	
	28	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する。	継続	7月・8月	—		7/11～9/3	—	夏休み期間中、子供達の学習の場となるよう、グリーンハウス花鉢室で開催。代表的な食虫植物を含め約40点の展示。スイン室に解説パネルやジオラマ、顔出しパネルも設置した。	40点	A	
	29	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会。	継続	8月	—		8/8～8/13	—	本館2階ホール入り口スペースにて開催。食虫植物教室も同期間に開催し、興味が深まるように展示。	100点以上	A	
	30	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会。	継続	7月・8月	—		7/25～8/31	—	遠足で大船フラワーセンターに来園した思い出を描いた絵画を出品いただき展示。遠足の楽しい思い出や、お絵描きを楽しむこどもたちの姿を感じ取ることができる展示会。	141点	A	
	31	世界の植物と文化展	世界の植物と文化を紹介する展示会。	継続	8月	—		5/10～5/14	—	AFRIKA ROSE・駐日ケニア共和国大使館の協力のもと、ケニア産のパラ（切り花）、ケニアの民族衣装、写真を展示し、現地の文化や生産品、フェアトレードについて学べる展示会とした。	パラ23点 民族衣装 工芸品他	A	
	32	夜間開館記念展示 夏	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施。	継続	7月	—		8/19～8/20	—	グリーンハウス内で、夜に咲く花・香る花・眠る花に加え、食虫植物、ドラゴンフルーツ・スターフルーツなどトロピカルフルーツにスポットをあて、展示、紹介した。		A	
	33	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会。	継続	9月	—		9/5～9/18	—	フラワーセンターで撮影し、季節を感じることでできる写真を展示。本館で開催中の「ひょうたん展」の来場者が展示場にも足を運んでいただき、多くの方が会場を訪れていた。	34点 出展者13名	A	
	34	おしば美術展 秋編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する。	継続	9月・10月	—		9/20～10/1	—	春にも展示会を開催している湘南おしば会によるおしば美術展秋編を開催。	43点 出展者13名	A	
	35	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催。	継続	9月	—		10/31～11/5	3855名	グリーンハウスにて開催。気候変動により花期が乱れ開花株が少ない中、156点の出品。スイン室での展示で、色鮮やかな蘭、珍しい蘭の花など、来園者に満足いただける開催だった。	156点 出展者25名	A	
	36	植物アート展（1）	植物をモチーフとしたアート展示会。	継続	9月	—	フラワーホール	8/26～9/18	1722名	湯浅先生所蔵、愛郷会会員、愛好家の作品、ひょうたんスピーカー、秋篠宮皇嗣殿下からお借りした特大オオヒョウタンを展示。多数のメディア報道で、来場客増に繋がった。	100点	A	
	37	植物アート展（2）	植物画を中心としたアート展示会	継続	9月	—	フラワールーム	8/26～9/18	1626名	フラワールームでは湯浅先生の所蔵する海外のヒョウタンを展示し、地図を用いてわかりやすい展示を行った。	70点	A	
	38	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	10月	—		10/3～10/9	520名	茶苑春カメラ同好会による四季の花々や風景の写真展示会。開催時期内ではハロウィンイベント開催で来園者が多く、展示場にも人が流れ観覧者増となっていた。	27点 出展者9名	A	
	39	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施。	継続	10月	—		10/11～10/15	—	サボテン多肉植物連合会による秋の展示会。開場時間前にマニアが列を作るほどの人気で、多数の観覧があった。	120点 出展者13名	A	
	40	おもと展	縁起の良い植物として有名なおもとを集めた展示会。	継続	10月	—		10/14～10/15	—	展示場にて2日間の短期開催。通常の来園者に加え、愛好者が多く訪れていた。2日目の午前中はあいにくの降雨となったが、熱心に観覧される方がいらした。	出品数77点 出品者12人	A	
	41	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	継続	10月	—		10/4～10/22	—	パネルを使用して養蜂に関する基本的な解説、養蜂に使用する用具を展示。8月開催のセミナーと連動することで、来場を促した。		A	
	42	菊花大会（切花）	第60回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会。	継続	10月・11月	—		10/28～11/23	—	10月28日に行う一次審査は出品が無く中止。二次・三次審査も例年ほどの本数はないものの、品質の良い作品が出品された。来場者は皆物の美しさを間近にじっくり観覧されていた。	神奈川県菊花連盟	A	
	43	菊花大会（盆栽）	第60回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆栽の展示会。	継続	10月・11月	—		10/28～11/23	—	盆栽も出品数の激減は予想し、審査出品以外に、60周年記念展示の準備を4月から始め対処した。8か所に記念展示を行い、来場者に観覧いただき好評だった。	神奈川県菊花連盟	A	
	44	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーや50kgにもなるおばけカボチャの展示を行う。	継続	10月・11月	—		9/26～10/31	—	9/26日、芝生広場にオバケかぼちゃの展示を開始。前後して園内をハロウィン一色に装飾。植栽担当者によるオバケの装飾はリアルで、来場者には大変好評だった。		A	

計画								実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
	45	色鉛筆植物画展 秋	色鉛筆を使って描いた植物画の展示会。	継続	10月・11月	—		10/24～10/29	—	身近な植物の四季折々の変化を描いた色鉛筆の植物画展「秋」を開催。		A
	46	夜間開園記念展示 冬	夜間開園にあわせ展示を実施。	新規	11月・12月	—		12/16～12/17	—	グリーンハウス内をライトアップし、昼間とは違う夜の植物園を楽しんでいただいた。		A
	47	クリスマス装飾	クリスマスに植物と関連した展示	継続	11月・12月	—		12/1～12/24	—	12/1より園内の装飾をクリスマスに一新。グリーンハウスにはポインセチアのツリーを今年度はスイレン池上に設置したことで、メインのフォトスポットとなった。		A
	48	寒蘭展	寒い時期に咲く寒蘭を集めた展示会。	継続	11月	—		11/14～11/18	446名	日本の野生蘭・寒蘭の展示会を開催。本館2階フラワーホールで開催の為、園内放送での誘導を行った。会場では野生蘭の小冊子を希望者に配布。入場者には好評だった。		A
	49	植物アート展（1）	植物をモチーフとしたアート展示。	継続	11月	—		12/5～17	—	①ハイビスカス室 今年で6回目となる「寺村サチコ個展」。花が少ない冬の期間の展示として、アート作品と植物との融合展示を開催。夜間開園ではライトアップを行った。		A
	50	植物アート展（2）	植物を題材としたアート展示会	継続	11月	—		12/5～17	—	①花木室 今年で6回目となる「寺村サチコ個展」。花が少ない冬の期間の展示として、アート作品と植物との融合展示を開催。夜間開園ではライトアップを行った。		A
	51	パンジー・ビオラ展	人気のパンジー・ビオラを集めた展示会。	継続	12月・1月	—		12/5～1/28	—	花の少ない時期に、栽培が簡単に親しみやすいパンジー・ビオラの展示を開催しました。色・形が様々で、春の訪れが感じられる展示が好評だった。		A
	52	新春盆栽展	新年にふさわしい華やかな盆栽の展示会。	継続	1月	—		1/4～1/14	—	ウメ、サクラ、ツバキ、マンサク、レンギョウ、ゴヨウマツ、クロマツなどの盆栽を花木室で展示。縁起のよい植物として一両、千両、万両も併せて展示。		A
	53	正月装飾	正月を彩る植物の展示会。	継続	1月	—		1/4～1/28	—	エントランスに干支の立体花壇、入り口には手作りの門松を装飾。フォトスポット人気の立体花壇と小屋の正月装飾は1月29日に撤去。ハボタンは来園者の方にお持ち帰り頂いた。		A
	54	サボテンミニ展示会	人気のサボテンの展示会	継続	1月	—		2/10～12	—	NPO法人日本多肉植物の会による多肉植物展をグリーンハウス・スイレン室で開催。	77点	A
	55	カカオミニ展示	カカオがチョコレートになるまでの工程を紹介する。	継続	2月	—		2/3～2/25	—	手作りチョコレートについて興味を持つ方が多くなるため毎年展示を開催。カカオからチョコレートができるまでの工程を原材料や使用器具、パネル等を使用して展示。		A
	56	フォトコンテスト作品展示	当園主催のフォトコンテストに参加いただいた作品を展示する。	継続	2月・3月	—		11/28～2/23	—	「第5回フラワーセンターフォトコンテスト」の作品展示。応募総数は154点。（うち成人の部151点 こどもの部3点）。	154点	A
	57	クリスマスローズ展（1）	愛好家によるかわいらしいクリスマスローズを集めた展示会。販売会も併せて開催。	継続	2月	—		2/24～3/10	—	クリスマスローズの展示会を開催。希少性の高い形や色の花を求めて愛好者の来場が多く、クラフトコーナーでの展示は気軽に、多くの方に観覧いただいた。	150点 8名	A
	58	クリスマスローズ展（2）	当園で集めたクリスマスローズの展示会。	継続	2月	—		2/24～3/10	—	愛好団体の展示に合わせて、当園で栽培したクリスマスローズを紹介。一昨年、愛好団体からいただいた発芽仕立ての苗を当園で栽培し、第一展示場のまわりの花壇に植え込み、お客様へご案内しました。		A
	59	花に魅せられて写真展	フラワーセンターで撮影した花を中心とした写真展。	継続	2月・3月	—		中止		神奈川自然写真の会と合同で春に開催。ボタニカルアート展を開催。		
	60	花ざんまい写真展	たくさんの花の写真を集めた展示会。	継続	3月	—		2/27～3/3	431名	花楽会による展示会を開催。デジカメ教室の講師である太田有美子氏、佐藤隆彦氏、山田しんいち氏の所属団体で、2月24日に開催したデジカメ教室参加者の作品7点も展示。	約122点 出展者3名 受け参加者7点	A
	61	ランアンキュラス展	花弁が重なった姿が人気なランアンキュラスを集めた当園主催の展示会。	継続	3月	—		3/1～3/7	—	神奈川県内の生産者である愛川園芸の協力で、ラックス系ランアンキュラスの展示会を開催。	鉢植え 32品種 32点	A
	62	サボテン展	人気のサボテンを集めたミニ展示会。	継続	3月	—		3/8～3/10	—	マニアも満足するレアな品種の展示もある人気の展示会を開催。会員が育てたサボテンの販売は、普及のために低価格で販売。	55点 出品者3名	A
	63	植木品評会	植木生産農家による展示会&販売会。	継続	3月	—		3/8～3/10	—	神奈川県植木生産組合連合会／（一社）神奈川県園芸協会の協力で、植木の品評会と苗の販売会を開催。		A
	64	春蘭展	春咲きの蘭の展示会。	継続	3月	—		3/12～3/16	—	日本、中国、韓国の春蘭の展示会を開催。今年度は初めての試みとして、蘭の無菌培養の展示があり、注目を集める展示となった。	51点 出品者12名	A
	65	花の絵画展3月	障がい者団体による絵画展	継続	3月	—		中止		障害者団体による展示会開催に愛えて、押花作品展を開催。		
	66	花の会写真展	花を自由な写真の撮り方で撮影した写真展	継続	3月	—		3/26～4/7	—	愛好会による花の写真の展示会。来場者を増やすため、展示場2か所にボスター・プロフィールを掲示し誘客を心がけた。	71点 出品者16名	A
	67	季節の写真展示	写壇大船による季節の写真展示	継続	通年	—		通年	—	写壇大船の会員による写真展示を二か月に一度交換し開催。ヘビーユーザーから好評の展示、場所は2Fトイレまわりの壁。		A
	68	季節の盆栽展示	フラワーセンター保有の盆栽を展示する	継続	通年	—		通年	—	事務所正面のスペースで年間を通じて当園が所蔵する盆栽や植物を展示。		A
	69	季節の山野草展示	季節ごとの野草を紹介する。	継続	通年	—		通年	—	年間を通して事務所前展示コーナーにて季節の植物の展示を行っている。		A
	70	四季の立体花壇	立体花壇を使ったオリジナル展示。	継続	年4回	—		通年	—	年間を通じて、季節の花苗を使用してテーマを描く立体花壇を展示しています。12月雪だるま→1月お供え餅への変化など、アレンジ次第で変化する過程をお客様に楽しんでいただきました。		A
	71	ハスの写真展						7/11～7/23	—	ヤシ展を変更して開催。当園が所有する「ハス写真展」を開催。「ハスの早朝開園」開催中で来場者は多く、併せて大賀ハス・ハスの葉の臺の構造・珍しいハスなど解説パネルで展示。		A
	72	ボタニカルアート展 「夏」						5/30～6/4	—	「花に魅せられて」写真展代替展示。当園所蔵のボタニカルアート展を開催。園内で現在みられるものや、これからみられる初夏の花を描いた物を展示。		A
	73	押花作品展						3/20～24	—	花の絵画展3月の代替で開催。神奈川県押花倶楽部の作品展。会場内ではワークショップを開催。チュウリップとランアンキュラスをテーマに作品を展開。		A
	74	ボタニカルアート展 「春」						3/6～10	—	花の絵画展の代替展示。当園所蔵のボタニカルアート展「春」を開催。		A
	75	春の山野草と斑入り植物展						4/12～4/16	—	さつき盆栽の代替で開催。横浜栄山草会による山野草の展示会を、今回初めて行いました。NHK朝ドラ「らんまん」が放送されていることもあり、山野草に興味を持たれた方が多かった。	約93点 10人	A
	76	第1回 藤沢バラ会 春のバラ展						5/12～5/14	—	仕立てのツルバラや大輪バラを使用したフラワーアレンジメントなど、様々なバラの展示会。最終日には、品評会も行われた。		A
	77	関東大震災鎌倉の被災写真パネル展示						12/6～28	—	震災100年の年に改めて震災について考えるためにパネル展示を開催。鎌倉市よりパネルをお借りして、本館2階に展示した。		A
講座	1	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	4月	—		4月9日	54名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	2	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	5月	—		5月14日	46名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	3	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	6月	—		6月11日	28名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	4	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	7月	—		7月9日	90名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	5	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	8月	—		8月13日	15名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	6	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	9月	—		9月10日	46名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	7	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	10月	—		10月8日	46名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	8	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	11月	—		11月12日	30名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	9	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	12月	—		12月10日		中止		
	10	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	1月	—		1月13日	38名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	11	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	2月	—		2月11日	56名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	12	季節の植物ガイド（園長さんぽ）	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	3月	—		3月10日	74名	毎月第二日曜日に、園長がお客様をご案内。季節の花をテーマに、お客様に植と食を楽しんでいただいた。		A
	13	四季の菊作り・春	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	4月	60		4月14日	4名	菊つくりの一年間を、年間3回の講義に分けて行う講座の一回目「春編」を開催。比較的初心者の方向けの講義をお願いしている。		A
	14	母の日の寄せ植え作り	親子で作る寄せ植え教室	継続	5月	20組40名		4月29日	15名	企画の募集が遅れ、HPとチラシ・ポスターでの募集だったが、申し込みは順調で定員を確保して開催。		A

計画								実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
	15	多肉植物の寄せ植え作り	展示会と連携教室 ※講師：神奈川県サボテン・多肉植物愛好クラブ連合会会長	継続	5月	40		5月6日	21名	5月9日からのサボテン・多肉植物展に合わせて、寄せ植え教室を開催。来園のきっかけになる講座ですので、今後も継続。女性の参加者が多かった。		A
	16	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	—		5月18日	22名	バラの時期に合わせたイベントとして、今年もバラのガイドツアーを実施。バラの開花が早く、開花状況はピークを過ぎている状況での開催となったが、質疑応答が活発に行われた。		A
	17	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	—		5月24日	28名	バラの時期に合わせたイベントとして、今年もバラのガイドツアーを実施。バラの開花が早く、開花状況はピークを過ぎている状況での開催となったが、質疑応答が活発に行われた。		A
	18	フラワーアレンジメント	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	継続	5月	40		5月20日	16名	バラの季節に合わせて毎年行うアレンジメント教室を開催。当園のバラを使用し、定型のアレンジメントではなく、自由にアレンジを楽しんでいた。		A
	19	色鉛筆植物画入門「春」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20		4月23日	6名	講師が用意した麦・矢車草など春の花材について、約2時間集中して描く講座を開催。		A
	20	色鉛筆植物画入門「春」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20		4月23日	8名	講師が用意した麦・矢車草など春の花材について、約2時間集中して描く講座を開催。		A
	21	四季の菊作り・初夏	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	5月	60		5月25日	7名	4月の「春」に続き、「初夏」に行う菊の育成作業についての講習を開催。「春」の講座に出席して、今回も申し込んだ方が3名いた。		A
	22	父の日の寄せ植え作り	親子で寄せ植え作り	継続	6月	20組40名		6月3日	11組14名	広く皆様に楽しんで頂けるよう「お子様と保護者」の年齢制限をつけず、全ての方を対象に参加者を募集し開催。ハーブに関する解説も行った。	募集15組30名	A
	23	ペゴニアの楽しみ方	展示会と連携教室 ※講師：日本ペゴニア協会湘南支部会員	継続	6月	60		中止		栽培講座を行っていただけの方との調整がつかず開催を見送りました。		
	24	花を咲かせる洋ラン栽培	展示会と連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	6月	60		中止		栽培講座を行っていただけの方との調整がつかず開催を見送りました。		
	25	色鉛筆植物画入門「夏」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20		7月8日	6名	「夏」に合わせて、アガパンサス・ヒマワリなどの素材を使用して、約2時間、集中して描く講座を開催。		A
	26	色鉛筆植物画入門「夏」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20		7月8日	10名	「夏」に合わせて、アガパンサス・ヒマワリなどの素材を使用して、約2時間、集中して描く講座を開催。		A
	27	花育実践サポート講座	※神奈川県園芸協会の協力による	継続	7月	40		10月22日	100名	神奈川県園芸協会の協力で「かながわブランドクイズ」花苗プレゼントを開催。限定数（150個）を終了後、園内の花のガイドツアーも開催。		A
	28	フラワーアレンジメント教室	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	継続	7月	40		5月20日	16名	バラの時期に、バラが主体のフラワーアレンジメント教室を開催。当園のバラを1本ずつ使用して自由にアレンジを制作。個性的な作品を見る時間を取り、楽しんでいただいた。		A
	29	食虫植物教室①	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月8日	10名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	30	食虫植物教室②	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月8日	10名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	31	食虫植物教室③	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月9日	16名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	32	食虫植物教室④	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月9日	10名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	33	食虫植物教室⑤	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月10日	14名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	34	食虫植物教室⑥	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月10日	16名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	35	食虫植物教室⑦	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月11日	12名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	36	食虫植物教室⑧	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25		8月11日	14名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催しました。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。		A
	37	ピンホールカメラで写真現像体験①	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定		9月5日	18名	小学生を対象に「日本写真協会」によるピンホール写真教室を開催。夏休みの自由研究にも最適で、人気の講座となっている。好評につき、午後の部を増設し同日2回開催した。		A
	38	ピンホールカメラで写真現像体験②	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定		9月5日	18名	小学生を対象に「日本写真協会」によるピンホール写真教室を開催。夏休みの自由研究にも最適で、人気の講座となっている。好評につき、午後の部を増設し同日2回開催した。		A
	39	ピンホールカメラで写真現像体験③	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定		中止		中止 一般の方向けにデジカメ写真教室を別に開催。		
	40	ピンホールカメラで写真現像体験④	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定		中止		中止 一般の方向けにデジカメ写真教室を別に開催。		
	41	秋のこけ玉盆栽作り①	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南文才教室講師	継続	9月	40		9月23日	16名	盆栽が気軽に楽しめるこけ玉づくりのセミナーを開催し多くの方にご参加いただいた。		A
	42	秋のこけ玉盆栽作り②	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南文才教室講師	継続	9月	40		9月23日	15名	盆栽が気軽に楽しめるこけ玉づくりのセミナーを開催し多くの方にご参加いただいた。		A
	43	洋ラン栽培の楽しみ	展示会との連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	9月	60		11月4日	16名	事前予約なしで、グリーンハウスでセミナーを開催。セミナー目的で来場された方以外でも当日会場にいらした方が興味をもってセミナーにご参加いただいた。		A
	44	押し花の色紙作り	展示会との連携教室 ※講師：湘南おしばな会会長	継続	10月	30		4月26日	7名	押し花を使ってフレームを2個作る講座を開催。講師が用意した押し花とフレームを選べる講座。全てオリジナルの作品のため、参加者どうして作品を見比べて、楽しんでいただいた。		A
	45	色鉛筆植物画入門「秋」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20		10月21日	6名	画材は「秋」に合わせて、コスモス、ヒャクニチソウ、ザクロの実を使用。約2時間、集中して描く講座を開催。		A
	46	色鉛筆植物画入門「秋」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20		10月21日	5名	画材は「秋」に合わせて、コスモス、ヒャクニチソウ、ザクロの実を使用。約2時間、集中して描く講座を開催。		A
	47	四季の菊作り・冬の作業と観賞	講演後、菊花展をご案内 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	10月	60		11月6日	7名	菊作りセミナーの最終回は、フラワーホール集合後、菊花大会展示会場にて出品作品を見ながら審査の基準や、花の味方など、多岐にわたり解説をいただいた。		A
	48	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	10月	—		10月19日	40	コロナ禍が終了し、予約なしでガイドツアーを開催しました。バラの病虫害、剪定方法、肥料など多くの質疑応答があった。		A
	49	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40		中止		材料調達が困難により中止		
	50	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40		中止		材料調達が困難により中止		
	51	クリスマスリースづくり	自然素材のリース作り	継続	12月	30		12月2日	20名	毎年人気のクリスマスリースづくりのセミナーを開催。毎年定員を超える人気の講座で新規の方になるべくご参加いただけるよう、参加者確定時に調整を行った。		A
	52	松ぼっくりのミニツリーづくり①	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		12月20日	3名	「松ぼっくりツリーづくり」「キラキラ光るツリーづくり」を13：30～15：00迄開催した。		A
	53	松ぼっくりのミニツリーづくり②	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		12月21日	2名	「松ぼっくりツリーづくり」「キラキラ光るツリーづくり」を13：30～15：00迄開催した。		A
	54	松ぼっくりのミニツリーづくり③	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		12月22日	3名	「松ぼっくりツリーづくり」「キラキラ光るツリーづくり」を13：30～15：00迄開催した。		A
	55	松ぼっくりのミニツリーづくり④	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		12月23日	2名	「松ぼっくりツリーづくり」「キラキラ光るツリーづくり」を13：30～15：00迄開催した。		A
	56	松ぼっくりのミニツリーづくり⑤	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		12月24日	8名	「松ぼっくりツリーづくり」「キラキラ光るツリーづくり」を13：30～15：00迄開催した。		A
	57	松ぼっくりのミニツリーづくり⑥	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50		中止		中止		
	58	バラの剪定実演①	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60		1月8日	17名	当園植栽チーフによるバラの剪定講座を開催。花しるべ・ホームページにより募集。冬の寒い時期ではあるが多くの方にご参加いただいた。		A
	59	バラの剪定実演②	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60		1月8日	11名	当園植栽チーフによるバラの剪定講座を開催。花しるべ・ホームページにより募集。冬の寒い時期ではあるが多くの方にご参加いただいた。		A
	60	色鉛筆植物画入門「冬」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20		2月17日	8名	画材は「春」の植物、梅・椿・菜の花を使用。約2時間、集中して描く講座を開催。		A
	61	色鉛筆植物画入門「冬」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20		2月17日	2名	画材は「春」の植物、梅・椿・菜の花を使用。約2時間、集中して描く講座を開催。		A

計画								実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
	62	クリスマスローズ教室①	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		2月18日	25名	クリスマスローズBCの栗原氏による栽培セミナーは、本ではわからない愛好家ならではの植え替え方法などを教えていただける講座です。		A
	63	ウメガイド（園長ウメさんぽ）	見ごろのウメ園をご案内	継続	2月	—		2月11日	96名	園長の解説を聞きながら梅園をさんほするガイドツアーを開催。予約不要、参加費無料のイベントで、参加者は年々拡大している。		A
	64	クリスマスローズ教室②	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		2月25日	3名	2回目の講座で、基本の内容は同じです。雨による悪天候のこの日は参加者は3名で、質疑応答、クリスマスローズの深い話で盛り上がった。		A
	65	クリスマスローズ教室③	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		3月3日	25名	3回目となる開催ですが、好天に恵まれ、気温も高く多くの方に参加いただいた。質疑応答がなかなか終了せず、時間が押してしまうほど好評だった。		A
	66	早春の苔玉づくり①	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40		2月3日	15名	大人の参加者がメインのセミナーだが、お子様も3名の参加があった。毎年開催の人気の講座。		A
	67	早春の苔玉づくり②	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40		2月3日	19名	大人の参加者がメインのセミナーだが、お子様も3名の参加があった。毎年開催の人気の講座。		A
	68	初心者のためのデジカメ教室①	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20		2月24日	7名	初心者から経験者まで、技術に応じて個別に指導を行っていただき、好評だった。参加者のうち7名が、講師が主催する「花ざんまい写真展」へ、出品があった。		A
	69	初心者のためのデジカメ教室②	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20		2月24日	4名	初心者から経験者まで、技術に応じて個別に指導を行っていただき、好評だった。参加者のうち7名が、講師が主催する「花ざんまい写真展」へ、出品があった。		A
	70	ランンキュラスを楽しもう	展示会との連携教室 ※講師：ランンキュラス生産農家	継続	3月	60		3月2日	30名	愛川園芸さんの協力で参加費無料の講座を開催。立ち見も出るほどの人気でした。		A
	71	初夏のデジカメ教室①						6月17日	6名	ピンホールカメラの代替講座。講義後、園内にて撮影開始、撮影終了後プリントアウト、参加者全員で作品を鑑賞後、講師の講評をいただき終了。		A
	72	初夏のデジカメ教室②						6月17日	7名	ピンホールカメラの代替講座。講義後、園内にて撮影開始、撮影終了後プリントアウト、参加者全員で作品を鑑賞後、講師の講評をいただき終了。		A
	73	サクラソウ講座						4月22日	6名	ペゴニアの楽しみ方代替講座。サクラソウの栽培方法の講座とサクラソウの植え替えを体験。「さくらそう展」開催中の湘南さくらそうの会にて開催。		A
	74	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する					10月24日	42名	コロナ禍が終了し、予約なしでガイドツアーを開催。バラの栽培の歴史・海外のバラの栽培情報、一般的な栽培の知識などの説明。多くの質疑応答があった。		A
	75	アレンジメント教室						12月16日	18名	お正月の和風寄せ植え作りの代替講座。クリスマスに食卓に飾れるケーキ型のアレンジメントを作成。自由なデザインで楽しく作成ができた。		A
	76	食虫植物教室⑨	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長					8月12日	13名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。ハエトリソウの植え替え作業を行って終了。		A
	77	食虫植物教室⑩	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長					8月12日	14名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。ハエトリソウの植え替え作業を行って終了。		A
	78	食虫植物教室⑪	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長					8月13日	16名	夏休み恒例の「食虫植物教室」をフラワーホールで開催。食虫植物の説明とクイズに興味深く講師の話に耳を傾けていた。ハエトリソウの植え替え作業を行って終了。		A
	79	エビネの栽培講座						4月15日	4名	花を咲かせる洋ラン栽培の代替講座。山の手えびね会の展示会開催中に開催。少人数となり「講座」の要素もありつつ、その場で質問や発言を行える会となった。		A
その他のイベント	1	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—		4月2日	97名	「比べてみよう！ヴァイオリン・ヴィオラ」11:00		A
	2	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—		4月2日	86名	「比べてみよう！ヴァイオリン・ヴィオラ」14:00		A
	3	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—		4月16日	78名	「歌とフルートとピアノ」11:00		A
	4	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—		4月16日	76名	「歌とフルートとピアノ」14:00		A
	5	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—		5月7日	78名	「ロス・トレス・アミーゴス」11:00		A
	6	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—		5月7日	40名	「ロス・トレス・アミーゴス」14:00		A
	7	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—		5月21日	98名	弦楽四重奏「カルテット・クレール」11:00		A
	8	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—		5月21日	92名	弦楽四重奏「カルテット・クレール」14:00		A
	9	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—		6月4日	78名	Cheney Horn Quartet　～チャーニ・ホルンカルテット～11:00		A
	10	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—		6月4日	95名	Cheney Horn Quartet　～チャーニ・ホルンカルテット～14:00		A
	11	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—		6月18日	88名	ヴァイオリンアンサンブル「ムーサ」11:00		A
	12	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—		6月18日	90名	ヴァイオリンアンサンブル「ムーサ」14:00		A
	13	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—		7月2日	85名	「オーボエの魅力」11:00		A
	14	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—		7月2日	70名	「オーボエの魅力」14:00		A
	15	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—		7月16日	62名	「フィーチャリングコンサート」　vol.1　11:00		A
	16	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—		7月16日	46名	「フィーチャリングコンサート」　vol.1　14:00		A
	17	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—		8月6日	60名	「トランペットデュオ&ピアノコンサート」11:00		A
	18	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—		8月6日	30名	「トランペットデュオ&ピアノコンサート」14:00		A
	19	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—		8月20日	31名	「夏休み　キッズコンサート！」11:00		A
	20	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—		8月20日	16名	「夏休み　キッズコンサート！」14:00		A
	21	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—		9月3日	90名	「フルート&ヴァイオリン&ピアノトリオコンサート」11:00 ヒョウタン展開催中のため、カフェ前スペースで開催		A
	22	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—		9月3日	55名	「フルート&ヴァイオリン&ピアノトリオコンサート」14:00 ヒョウタン展開催中のため、カフェ前スペースで開催		A
	23	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—		9月17日	60名	「フィーチャリングコンサートvol.2」11:00 ヒョウタン展開催中のため、カフェ前スペースにて開催		A
	24	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—		9月17日	45名	「フィーチャリングコンサートvol.2」14:00 ヒョウタン展開催中のため、カフェ前スペースにて開催		A
	25	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—		10月1日	100名	「秋のコンサート～ヴァイオリン&ピアノ」11:00		A
	26	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—		10月1日	65名	「秋のコンサート～ヴァイオリン&ピアノ」14:00		A
	27	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—		10月15日	31名	「オータムコンサート～ソプラノ&フルート&ピアノ」11:00		A
	28	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—		10月15日	71名	「オータムコンサート～ソプラノ&フルート&ピアノ」14:00		A
	29	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—		11月5日	117名	「グリーンレイ　サクソフォン・カルテット」11:00		A

計画								実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
	30	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—		11月5日	98名	「グリーンレイ サクソフォン・カルテット」14：00		A
	31	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—		11月19日	71名	「フィーチャリングコンサートvol.3」11：00		A
	32	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—		11月19日	62名	「フィーチャリングコンサートvol.3」14：00		A
	33	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—		12月3日	84名	朗読と音楽「よだかの星」11：00		A
	34	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—		12月3日	58名	朗読と音楽「よだかの星」14：00		A
	35	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—		12月17日	94名	ヴァイオリアンサンプル「ムーサ」11：00		A
	36	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—		12月17日	72名	ヴァイオリアンサンプル「ムーサ」14：00		A
	37	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—		1月7日	95名	「寿ぎの箏曲の調べ」11：00		A
	38	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—		1月7日	76名	「寿ぎの箏曲の調べ」14：00		A
	39	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—		1月21日	18名	「フィーチャリングコンサートvol.4」11：00		A
	40	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—		1月21日	35名	「フィーチャリングコンサートvol.4」14：00		A
	41	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—		2月3日	61名	「ラ・フィエスタ」11：00		A
	42	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—		2月3日	52名	「ラ・フィエスタ」14：00		A
	43	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—		2月19日	105名	「BRIDGE」11：00		A
	44	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—		2月17日	116名	「BRIDGE」14：00		A
	45	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—		3月3日	98名	YouTuberヴァイオリニスト「あき火 ソロライブ」11：00		A
	46	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—		3月3日	110名	YouTuberヴァイオリニスト「あき火 ソロライブ」14：00		A
	47	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—		3月17日	88名	「フィーチャリングコンサート vol.5」11：00 アグレント管弦楽団		A
	48	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—		3月17日	58名	「フィーチャリングコンサート vol.5」 14：00 Creative Arts Tokyo		A
	49	春のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	4月	—		4/29～5/7	944名	ゴールデンウィーククイズラリーを開催。園内を散策しながらクイズを解いていただく人気の企画で、参加者へは、花または野菜種をプレゼント。		A
	50	不思議なかたちのきのこたち	きのこの観察や、プラバンストラップ作りができるイベント。	新規	5月	—		中止		中止		
	51	ミニピオトープづくり	ミニサイズのピオトープを作るイベント	新規	5月	20		中止		中止		
	52	ハスの早朝開園	昼にはお花が閉じてしまうハスの花を一番きれいな状態である朝に観察する	継続	7月	—		7/2・3・9・10・12・13・14・15・20・21・22・23・24・30・31	—	7/2・3・9・10・12・13・14・15・20・21・22・23・24・30・31。15日間、早朝7時より開園し清々しいハスの花を楽しんでいた。		A
	53	夏のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	7月・8月	—		7/22～8/31	726名	食虫植物スタンプラリー、グリーンハウスで開催中の食虫植物展にあわせ、「食虫植物スタンプラリー」を開催		A
	54	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食するイベント	継続	8月	60		8月18日	21名	「内検」・・・西洋ミツバチの巣箱前で、実際に内検を行っている様子を見学。「採蜜」・・・フラワーホールにて、西洋ミツバチの巣枠から蜜をとる過程を見学。		A
	55	敬老の日イベント	ご来園いただいたお客様へ花鉢のプレゼントを実施	継続	9月	100		9月18日	100名	ご来園いただいた方へ花鉢をプレゼント。9時開園から先着100組様限定、15時には配布終了。		A
	56	フラワーカーニバル	ワークショップやコンサートでお客様をお迎えする秋のお祭りイベント。	継続	10月	—		9/30～10/31	—	「ハロウィンを楽しもう！」をテーマに1か月間、イベントを開催。10/14.15.21.22の夜間開園日は、ミニマルシェ・ワークショップ・などを開催		A
	57	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食するイベント	継続	10月	30		8月19日	21名	「内検」・・・西洋ミツバチの巣箱前で、実際に内検を行っている様子を見学。「採蜜」・・・フラワーホールにて、西洋ミツバチの巣枠から蜜をとる過程を見学。		A
	58	鎌倉ジュニアオーケストラ特別コンサート	湘南地区で小学生から高校性までが活躍するオーケストラ団体の特別コンサート	継続	10月	—		中止		鎌倉ジュニアオーケストラの公演は手配できず開催中止。12/17代替開催。夜間開園クリスマスコンサート。		
	59	ナゾトキラリー	園内のクイズスポットを回るラリー	継続	10月	—		10/1～31	3295名	ハロウィंकイズラリー。園内をまわり、6か所でクイズに答えるクイズラリーを開催。		A
	60	ハロウィンのお菓子配布	お子様向けのお菓子配布	継続	10月	—		①10/7～15 ②10/16～31	①1326個 ②1705個	第一弾10/7～15 第二弾10/16～31 第二弾ではお菓子をグレードをアップしお子様に配布しました。期間中ベビー用お菓子は1267個を配布しました。		A
	61	展示会ラリー	期間中、展示会へ複数訪れるとプレゼンを配布するイ	継続	9月～11月	—		2/3～3/31	318名 景品配布数	期間内に来園し異なるスタンプを3個集めた方に景品をプレゼントするラリーイベントを開催。景品配布は200を予定していたが、318名全員にプレゼント。		A
	62	ポインセチア配布	クリスマス装飾で利用したポインセチアの配布イベン	継続	12月	55		12月24日	50個	12/24PM、グリーンハウスにて展示を行っていたポインセチアのツリーを撤去して、お客様へ配布しました。		A
	63	新春くじ引き	新年最初にご来園いただいたお客様へ福引イベントを	継続	1月	800		1/4.5.6	963名	毎年恒例の新春運だめしのくじ引き大会を開催。総数1200個の景品を用意して、3日間にわたり開催。		A
	64	カレンダープレゼント	園内の毎月の見ごろの花を集めたオリジナルカレンダーを制作し配布	継続	1月	50		1月6日	60名	当園のオリジナルカレンダーを配布。8:00～9:00の開園前に並んでいた方60名に部数を増やして配布しました。		A
	65	七草がゆのふるまい	1月7日に春の七草が入ったお粥をふるまうイベント	継続	1月	100		1月7日	60食	カフェ前のスペースを利用して七草粥をふるまいました。予定時間前から並んでいたき、予定数を超えて60食配布。		A
	66	節分のお面づくり	節分に合わせてオリジナルのお面を制作できるイベン	継続	2月	200		1/27～2/4	47名	「鬼のおめんづくり説明書」を作成し、着用時に危険の少ないお面を提案。園内散策後の工作で楽しんでいただきました。		A
	67	節分福豆プレゼント	節分に合わせて、来園者に福豆をプレゼントするイベ	継続	2月	400		2月3日	200名	2/3に節分の豆を9：00から配布しました。花しるべにて告知し、当日中に限定数の配布を終了。		A
	68	バレンタインチョコ配布	バレンタインに合わせて、チョコをプレゼントするイ	継続	2月	540		2/10.11.12	700	バレンタインを前に、チョコレートのプレゼントを行いました。事前告知を行い、集客に繋がりました。		A
	69	玉縄桜まつり	玉縄桜を楽しむイベント。	継続	2～3月	—		2～3月	—	2～3月を通して、「梅・玉縄桜まつり」を開催。フォトスポット・ワードラリー・ワークショップを開催。		A
	70	「鎌倉のサクラ」講演会	鎌倉生まれの桜について学べる講演会			—		中止		中止		
	71	GWシャクヤク人気投票						4/29～5/7	276名	ゴールデンウィークにシャクヤクが満開になり、来園者に興味をもって観覧していただくことができるよう人気投票を行った。		A
	72	GWスペシャルコンサート①						5月3日	150名	鎌倉交響楽団に所属しているメンバー7名による、クラシックのコンサート開催。 11：00		A
	73	GWスペシャルコンサート②						5月3日	32名	鎌倉交響楽団に所属しているメンバー7名による、クラシックのコンサート開催。 14：00		A
	74	鎌倉芸術館オープンディワークショップ						5月21日	120名	鎌倉芸術館オープンデイのイベントに大船フラワーセンターとして参加。21、27、28日の夜間開園とコンサートイベントの告知を会場で行った。		A
	75	バラ夜間開園 カフェコンサート						5月27日	150名	鎌倉交響楽団に所属する五味氏を中心に、3名のメンバーによるクラシックのコンサートをカフェ前にて開催。		A
	76	バラ夜間開園 バラ園コンサート						5月27日	86名	鎌倉交響楽団に所属する五味氏を中心に、3名のメンバーによるクラシックのコンサートをバラ園にて開催。		A

計画								実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
	77	雨天でも楽しめる「ぬりえ」コーナー						6/19～7/9	86名	「雨天でも来園していただきたい」ということからぬりえコーナーを設置。ハスの早朝開園のチラシ裏を利用しました。		A
	78	夜間開園ワードラリー						8/19～8/20	201名	グリーンハウス内5ヶ所に設置した「ワード」を組み合わせて、回答を導き出すワードラリーを開催。		A
	79	夜間開園ガイドツアー						8/19 8/20	21名 14名	夜間開園で榎本園長によるグリーンハウスガイドツアーを開催。夜に咲く花、香る花、眠る花、食虫植物、ドラゴンフルーツやスターフルーツなどトロピカルフルーツの解説と展示。		A
	80	夜間開園クリスマススペシャルコンサート						12月17日	121名	秋のイベントコンサートの代替。グリーンハウス特設ステージにて、「オーボエ」と「ピアノ」で奏でるクリスマスソングの演奏会。		A
	81	新春スペシャルコンサート①						1月14日	AM：78名	「ひたちトロンボーンクラブ」新春スペシャルコンサート。トロンボーン5本による迫力ある演奏会を開催。11：00		A
	82	新春スペシャルコンサート②						1月14日	PM：77名	「ひたちトロンボーンクラブ」新春スペシャルコンサート。トロンボーン5本による迫力ある演奏会を開催。14：00		A
	83	多肉植物寄せ植え体験						4月15日	19名	駐車場管理会社「青菱コミュニティ」の社員のご家族様向けの植え替え講座を企画開催。		A
	84	かまくらマルシェ						11/25 11/26	370名 259名	地元農家「鎌倉リーフ」と共同プロデュース。菊花大会終了後の菊小屋を使用して開催。		A
	85	コスモス刈り取り体験						11月4日	61組	スイレン池沿いのコスモスの刈り取り体験を開催。植物により一層親しんでいただくための企画。		A
	86	クリスマスぬりえコーナー						12/1～12/24	251名	インフォメーションの壁面を利用したイベント。大きなツリー（平面）にかわいく色を付けたオーナメントを貼り付けてもらうお子様向けのイベント。		A
	87	イースターエッグハント						3/26～3/31	お子様81名 大人38名	お題の卵を入口に掲示し、園内で探してもらうゲーム。		A

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
分 類	作 業 の 種 類		頻 度														
設備	設備点検	日常巡回、定期点検	適宜	計画 実施													毎月22日前後実施
	施設警備	日常巡回、夜間警備	毎日	計画 実施													8:30～翌8:30 1ポスト
清掃	日常清掃	平面、立面等	毎日	計画 実施													7:00～16:00 2ポスト
	床定期清掃	床洗浄、ワックス等	4回/年	計画 実施													剥離除く
	ガラス定期清掃	ガラス清掃	4回/年	計画 実施													観賞温室、ポイラー室、 トイレ建屋等は除く
電気	自家用受変電設備	遠方監視、巡視、定期点検	毎月	計画 実施													法定点検 定期点検(1月予定)
機械	自動ドア保守点検	定期点検	4回/年	計画 実施													
消防	消防設備点検	機器・総合点検	2回/年	計画 実施													法定点検
衛生	受水槽清掃	清掃、水質検査	1回/年	計画 実施													法定清掃
	小規模専用水道検査	水道検査	1回/年	計画 実施													法定検査
	飲用水水質検査	水道検査	2回/年	計画 実施													法定検査
	レジオネラ属菌検査	冷温水発生器冷却水	1回/年	計画 実施													
浄化槽	浄化槽保守点検	浄化槽点検	12回/年	計画 実施													法定点検
	浄化槽清掃	浄化槽清掃	1回/年	計画 実施													法定清掃
	浄化槽定期検査	浄化槽検査	1回/年	計画 実施													法定検査
建築	建築設備定期検査	換気・給排水・非常照明・排煙検査	1回/年	計画 実施													法定検査
	特定建築物定期検査	建築物検査	1回/3年	計画 実施													法定検査 平成30年、令和3年実施
消毒	施設消毒業務	施設消毒	1回/年	計画 実施													本館、レストハウス
昇降機	エレベーター保守点検	遠方監視、巡視、定期検査	毎月	計画 実施													法定点検
衛生	トイレ洗浄装置点検	消臭、尿石防止	6回/年	計画 実施													
空調	冷温水発生器保守点検	冷暖切替、機器点検	4回/年	計画 実施													
	空調設備点検	点検、機器洗浄、フロン漏洩点検	2回/年	計画 実施													法定点検(フロン) 機器洗浄(6月予定)
植栽	芝生管理 (洋芝)	芝刈り	1回～4回/月	計画 実施													
		施肥・オーバーシード エアレーション	1回/年	計画 実施													エアレーションは適宜
	芝生管理 (日本芝)	芝刈り	4回/年	計画 実施													
		施肥・目土	目土1回/年	計画 実施													
	高木管理	剪定等	1回/年	計画 実施													適期実施
		点検・施肥・病害虫防除	通年適宜	計画 実施													適宜実施
	中木低木管理	剪定・整枝・刈込	1～2回/年	計画 実施													適期実施
		点検・施肥・殺虫殺菌	通年適宜	計画 実施													適宜実施
展示植物	ハナショウブ管理	除草	3回/年	計画 実施													
	ハナショウブ管理	点検・施肥・殺虫殺菌・水調整	通年	計画 実施													
展示植物	シャクヤク管理	施肥	2回/年	計画 実施													
	シャクヤク管理	点検・施肥・殺虫殺菌・除草・灌水	通年	計画 実施													
展示植物	バラ管理	剪定・施肥	2回/年	計画 実施													
	バラ管理	点検・殺虫殺菌・除草・灌水・マルチング	通年	計画 実施													
展示植物	水生植物管理	植え替え	1回/年	計画 実施													
	水生植物管理	点検・施肥・落葉処理	通年適宜	計画 実施													
展示植物	展示植物管理	剪定・刈込	通年	計画 実施													
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り	通年	計画 実施													
	ラベル管理	ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施													
展示温室植物	展示植物管理	剪定・刈込	1回/年	計画 実施													
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施													
	ラベル管理	点検・ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施													
植え替え花壇	花壇植物管理	植え替え	3回/年	計画 実施													
	花壇植物管理	施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り・除草	通年	計画 実施													
バックヤード 植物	鉢物管理	植え替え	1回/年	計画 実施													
	鉢物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施													
	鉢物管理	ラベル確認・施肥・殺虫殺菌	鉢物管理	計画 実施													

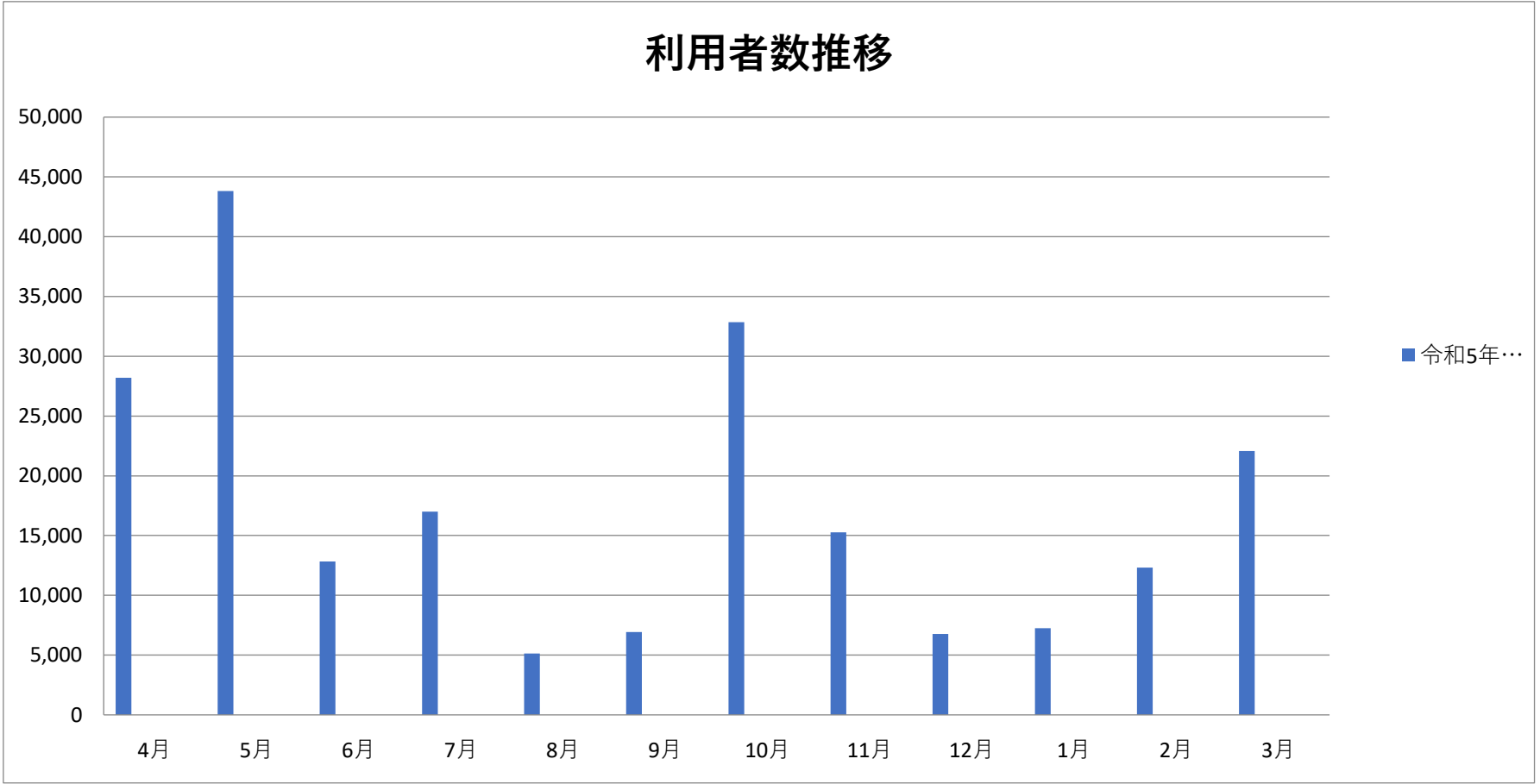
注) 分類や作業の種類、実施時期等を記入
計画は、青、実施は赤
作業内容等で説明を要するものは、備考欄または別紙により説明

○ 利用者数推移

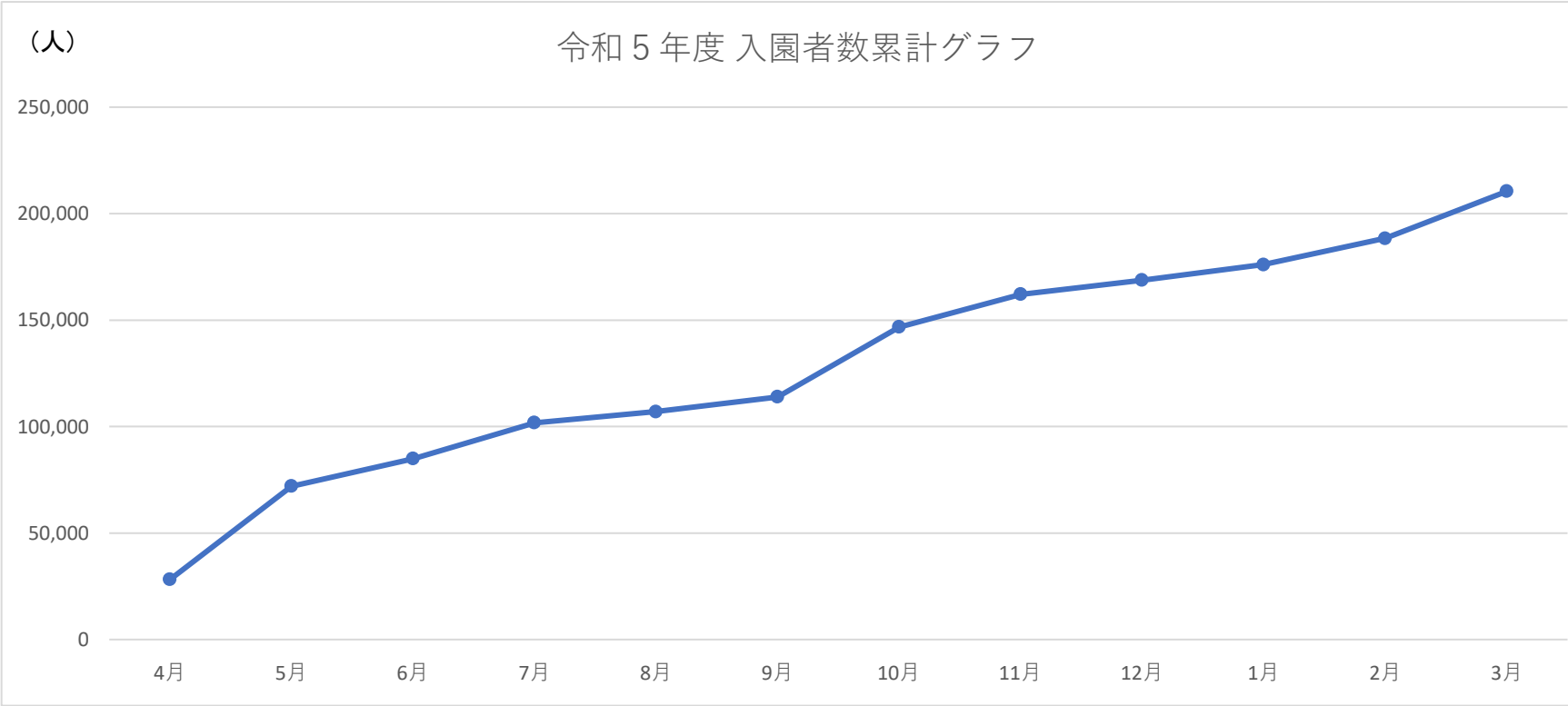
様式5

施設名	大船フラワーセンター
-----	------------

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
令和5年実績	28,184	43,808	12,831	17,003	5,137	6,938	32,844	15,283	6,759	7,238	12,321	22,085	210,431
令和6年計画													
令和7年計画													
令和8年計画													
令和9年計画													



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年実績	28,184	43,808	12,831	17,003	5,137	6,938	32,844	15,283	6,759	7,238	12,321	22,085	210,431
累計	28,184	71,992	84,823	101,826	106,963	113,901	146,745	162,028	168,787	176,025	188,346	210,431	



○ 苦情・要望・事故等の状況と対応

【 問い合わせ・苦情・要望件数 】

	計					
問合せ件数	電話	4,822件	来所	30件		
苦情件数	電話	件	来所	99件		
要望件数	電話	件	来所	113件		
	電話	件	来所	件		
	電話	件	来所	件		
通報件数	警察	件		件	消防	4件

【管理運営月報より】

※頻度の多い事例、特徴的な事例など

内容	月日	場所	相手方	対応	改善策・活用策等
＜意見＞ 車いす利用ですが、段差があり大変でした。	10月	園路	ご利用客	スタッフで点検作業を行い、少しずつ修繕していく	段差がある箇所をチェックして、計画的に改修していく
＜要望＞ 日陰にベンチがほしい 日陰をもう少し作ってほしい	7月	園内	ご利用客	季節により移動したり、少しずつ増設もしている旨を説明	ミストなどの導入も行い、少しでも涼しんで頂けるように対応していく
＜要望＞ シャボン玉は検討して下さい	12月	芝生広場 ピクニック広場	ご利用客	シャボン玉で不快な思いをしたお客様がいたことを説明	お子様にも植物と触れ合う楽しさを知ってもらうよう努めていく
＜苦情＞ 犬をカートに入れているのに、一緒に入園できないことが不服	10月	園内	ご利用客	貴重な植物もあり、動物の持ち込みを禁止していることを説明	POPやHPなどにも掲載し、お客様に理解していただく

《事件・事故》

内容	月日	場所	相手方	対応	改善策・活用策等
水連池の園路で、お客様がよろけて隣のお客様に掴まり、掴まれたお客様が転倒し、腰を打撲	4月27日	水連池園路	ご利用客	擦り傷の手当と湿布薬で治療	足場が悪い箇所の注意喚起看板の設置等
ご高齢の夫人が第一展示場の階段部で躓き、腰を痛めて立てなくなった	5月9日	第一展示場	ご利用客	車いすと冷却剤を用意するが、立てない状況のため救急車を要請し、搬送	注意看板等の設置
ご高齢の男性が菖蒲園付近で転倒し、顔面等に擦り傷	5月12日	菖蒲園	ご利用客	救急車要請を拒否。消毒・絆創膏処置を施し帰宅	
ご高齢の男性が第一展示場階段部で転倒し、頭部打撲と擦り傷	5月25日	第一展示場	ご利用客	擦り傷の手当を行い、救急車を要請し搬送	注意看板等の設置
ご高齢の男性が腰が痛くなり、歩行困難なため救急車の要請を受ける	5月29日	売店	ご利用客	本人が救急車を希望したため、要請し搬送	
ご婦人がレストハウスで友人と談笑中、椅子が植栽ますに入り転倒	6月8日	レストハウス	ご利用客	腿の打撲との報告を受け、湿布薬を渡して治療	椅子等植栽マスから離して設置
お子様がエントランスで躓き転倒し、口の中を切って出血	11月16日	エントランス	ご利用客	ガーゼ等で止血し、救急車を要請し搬送	
剪定を委託した事業者が作用中誤って隣接する公衆電話のガラスを破損	3月13日	本館北東側 外周植栽地		所有するNTT東日本に連絡をとり対応	

※行政へ緊急連絡を行ったものは必ず記載する。

特記事項
高齢者の転倒事故が多く、施設側として階段部での注意看板設置や暑い日の熱中症予防の放送や声掛け、天気の良い日の滑りの注意などできる限りの注意喚起を行い、事故の無いように努めてまいります。

分析・評価							
【苦情分類件数】							
共通事項		管理運営		維持管理		霊園関係	
分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数
接遇	3	ホームレス		施設	15	霊園管理	
動物・犬		スポレク		(遊具含む)		施設維持管理	
動物・その他		占用		草地	8	樹木	
その他	1	露天		樹木	7	募集	
		催し物	6	農薬関係	2	外人区	
		不法駐車		清掃	7	管理料	
		喫煙		工事		承継手続き	
		売店・駐車場	15	その他	7	個人情報	
		その他	28			その他	
【要望分類件数】							
共通事項		管理運営		維持管理		霊園関係	
分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数
接遇		ホームレス		施設	9	霊園管理	
動物・犬		スポレク		(遊具含む)		施設維持管理	
動物・その他		占用		草地	6	樹木	
その他	1	露天	1	樹木	6	募集	
		催し物	12	農薬関係		外人区	
		不法駐車		清掃		管理料	
		喫煙	1	工事		承継手続き	
		売店・駐車場	23	その他	15	個人情報	
		その他	39			その他	
【分析・評価内容】							
・苦情・要望で毎年頂く内容としては、①樹名板に関するもの（増やしてほしい・文字が読めない・文字を大きくしてほしい）②暑さ対策に関するもの（ベンチを増やしてほしい・日陰を作してほしい）③ペットや遊具（ボール・シャボン玉他）等の持ち込みに関するものなどが今年も多く頂いております。また、今年は車いすに関するものが増えました。「車いす利用ですが、段差があり大変でした」「車いす貸し出しについてネットで調べてもわかりませんでした」等。苦情要望に関しては、スタッフ内で共有し、できることから改善して対応しております。 多くの苦情・要望を頂くことで、気づかされる内容のものもあり、苦情・要望が賛美の声に変わるように努めてまいります。また、R5年4月にカフェのメニューをリニューアルし、今まで頂いたことがなかった賛美の声を頂くようになりました。これに満足することなく、お客様の声に真摯に向き合い、苦情要望の対応・改善していくことでファン層の拡大と新規顧客拡大に努めてまいります。							

○ 事業収支

(単位：円)

区分		予算	決算	備考
収入	指定管理料	106,755,000	106,755,000	
	利用料金収入	46,890,000	49,389,730	
	その他収入(原油価格高騰による県費負担)	0	1,727,752	
収入計		153,645,000	157,872,482	
支出	人件費(給与、各種手当、法定福利費、日々雇用賃金等)	常勤職員	65,396,000	71,446,603
		非常勤職員	16,349,000	16,062,910
		人件費計	81,745,000	87,509,513
	事務費	旅費	496,000	1,671
		通信運搬費	572,000	520,009
		消耗品等	4,740,000	1,402,793
		事業費	11,650,000	10,324,570
		広報・広告宣伝費	3,420,000	3,410,000
		賃借料	4,600,000	27,551
		保険料等	1,650,000	464,821
		事務費計	27,128,000	16,151,415
	管理費	光熱費	6,150,000	6,487,885
		燃料費	300,000	225,623
		修繕費	2,500,000	555,893
		清掃委託	1,567,000	9,476,045
		保守点検・委託料 (清掃委託を除く)	10,414,000	13,923,860
		租税公課・雑費	0	103,642
		管理費計	20,931,000	30,772,948
	直接経費計		129,804,000	134,433,876
	一般管理費		9,873,273	8,345,142
	小計		139,677,273	142,779,018
	消費税(10%)		13,967,727	14,277,902
	支出計		153,645,000	157,056,920
	収支		0	815,562

令和5年度 支払内訳書

(単位：円)

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計額	備考
収入	指定管理料		8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	8,896,250	106,755,000	
	利用料金収入		6,602,640	10,848,010	2,801,130	4,720,350	1,211,540	1,623,870	7,874,330	3,174,440	1,270,610	1,413,620	2,610,190	5,239,000	49,389,730	
	その他収入(原油価格高騰による県費負担)											1,727,752				
収入計			15,498,890	19,744,260	11,697,380	13,616,600	10,107,790	10,520,120	16,770,580	12,070,690	10,166,860	12,037,622	11,506,440	14,135,250	157,872,482	
支出	人件費 (給与、各種手当、法定福利費、 日々雇用賃金等) ※ 1		7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,459	7,292,464	87,509,513	
	事務費	旅費	0	0	1,671	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,671	
		通信運搬費	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,334	43,335	520,009	
		消耗品等	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,899	116,904	1,402,793	
		事業費	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,380	860,390	10,324,570	
		広報・広告宣伝費	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,166	284,174	3,410,000	
		賃借料	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,295	2,306	27,551	
		保険料等	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,735	38,736	464,821	
		事務費計	1,345,809	1,345,809	1,347,480	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,809	1,345,845	16,151,415	
	管理費	光熱費	419,985	414,000	478,829	643,824	727,983	668,052	486,423	458,545	542,307	558,513	565,664	523,760	6,487,885	
		燃料費	18,975	20,312	22,053	16,295	30,484	4,893	37,558	22,797	8,984	17,594	20,615	5,066	225,623	
		修繕費	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,324	46,329	555,893	
		清掃委託	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,670	789,675	9,476,045	
		保守点検・委託料(清掃委託を除く)	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,321	1,160,329	13,923,860	
		租税公課・雑費	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,636	8,646	103,642	
		管理費計	2,443,911	2,439,263	2,505,833	2,665,069	2,763,417	2,677,896	2,528,932	2,486,294	2,556,242	2,581,057	2,591,229	2,533,805	30,772,948	
	直接経費計		11,082,179	11,077,531	11,145,772	11,303,337	11,401,685	11,316,164	11,167,200	11,124,562	11,194,510	11,219,325	11,229,497	11,172,114	134,433,876	
	一般管理費		695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,428	695,434	8,345,142	
	小計		11,777,607	11,772,959	11,841,200	11,998,765	12,097,113	12,011,592	11,862,628	11,819,990	11,889,938	11,914,753	11,924,925	11,867,548	142,779,018	
	消費税(10%)		1,177,761	1,177,296	1,184,120	1,199,877	1,209,712	1,201,160	1,186,263	1,181,999	1,188,993	1,191,475	1,192,492	1,186,754	14,277,902	
支出計			12,955,368	12,950,255	13,025,320	13,198,642	13,306,825	13,212,752	13,048,891	13,001,989	13,078,931	13,106,228	13,117,417	13,054,302	157,056,920	

○ 利用者アンケート調査結果

指定管理者名	アメニス大船フラワーセンターグループ				
施設名	大船フラワーセンター	指定期間	2023.4.1～2028.3.31		
実施期間	対象者	回答数	実施方法	備考	
2023.4.1～2024.3.31	利用者	1,823件	依頼による自由記入	8項目評価	
項目	R5	R6	R7	R8	R9
総合満足度	4.3				
樹木や植物の管理状況	4.4				
施設（園路・建物・トイレ）の清潔さ	4.3				
園内や施設の安全度・利用しやすさ	4.4				
イベント・展示会の充実度	4.1				
スタッフの対応	4.4				
情報発信状況（HP・SNS・案内板）	4.0				
売店・カフェ等のサービス	4.0				

総合満足度

樹木や植物の管理状況

施設（園路・建物・トイレ）の清潔さ

園内や施設の安全度・利用しやすさ

イベント・展示会の充実度

スタッフの対応

情報発信状況（HP・SNS・案内板）

売店・カフェ等のサービス

■ R5 ■ R6

■ R7 ■ R8

■ R9

〔特記事項〕

・ 第二期指定管理スタート

【分析、評価、改善策、今後の対応方針等】

・ 第一期指定管理が終了し、R5年度は第二期指定管理がスタートしました。第一期はコロナの影響により長い間休園にしたり、イベント・展示会の自粛など思うような運営ができず、入園者数も計画から大きく乖離することとなりました。第二期はコロナの影響も薄れ、R5年度は初年度以来の20万人超えを果たすことができました。アンケート数も前年より500件増の1,823件頂きました。内容では「樹名板」「暑さ対策」「ペット・遊具持ち込み」に関することが毎年多く頂いております。「樹名板」は少しずつ増やしたり文字の修正など行っており、「暑さ対策」は、ベンチを日陰に移動したり、ミストマシンを導入して涼んで頂いたりと対策は講じております。苦情・要望はゼロにはできませんが、お客様の声に対して向き合い、改善努力をしていくことでリピーター層を増やしていきたいと思っております。そして、来園者全員が「また来たい」と思える植物園を目指してまいります。

○ 入園料

様式9

対象	入園料					
	有料（団体含む）			年間パスポート		
	R5年度実績	前年実績	±	R5年度実績	前年実績	±
20歳以上(学生以外)	23,734,650	20,701,600	3,033,050	3,248,000	3,290,000	-42,000
学生、20歳未満	189,700	168,700	21,000	21,000	18,000	3,000
高校生、65歳以上	9,076,550	8,047,400	1,029,150	1,254,000	1,187,000	67,000
合計	33,000,900	28,917,700	4,083,200	4,523,000	4,495,000	28,000

○ 開園時間及び休園日

時期	開園時間
11月1日～2月末日	午前9時～午後4時まで
3月1日～10月31日	午前9時～午後5時まで

※ただし開園時間については、夜間開園等の延長する場合は除く

令和5年度休園日

□…休園日

休園日 30日

開園日 336日

2023-2024（令和5年-令和6年）休園日カレンダー

42022 日月火水木金土 1 2345678 9101112131415 16171819202122 23242526272829 30	5 日月火水木金土 123456 78910111213 14151617181920 21222324252627 28293031	6 日月火水木金土 123 45678910 11121314151617 18192021222324 252627282930
7 日月火水木金土 1 2345678 9101112131415 16171819202122 23242526272829 3031	8 日月火水木金土 12345 6789101112 13141516171819 20212223242526 2728293031	9 日月火水木金土 12 3456789 10111213141516 17181920212223 24252627282930 31
10 日月火水木金土 1234567 891011121314 15161718192021 22232425262728 293031	11 日月火水木金土 1234 567891011 12131415161718 19202122232425 2627282930	12 日月火水木金土 12 3456789 10111213141516 17181920212223 24252627282930 31
12023 日月火水木金土 123456 78910111213 14151617181920 21222324252627 28293031	2 日月火水木金土 123 45678910 11121314151617 18192021222324 2526272829	3 日月火水木金土 12 3456789 10111213141516 17181920212223 24252627282930 31